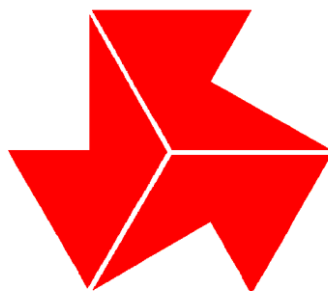


令和5年度

第2回常任理事会



期日 令和5年6月15日（木）18:30～

会場 東京都庁第二本庁舎ホール

東京都高等学校体育連盟

第2回 常任理事会

次 第

あいさつ 東京都高等学校体育連盟会長 奥秋 将史
教育庁指導部部活動振興担当課長 山本 一之介

【連絡・報告事項】

1 諸会議等報告

- (1) 第一回常任理事会 「議事録」(4月4日実施) …………… 1～2
- (2) 理事会・評議員会 (オリンピック記念青少年総合センター 4月8日実施)
議案通り承認 委任状数 348名
- (3) 都総体総合開会式 (オリンピック記念青少年総合センター 4月8日実施)
参加生徒数90名
- (4) 新旧役員会 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

2 全国高体連関連

- (1) 令和5・6年度全国高等学校体育連盟役員について…………… 3
- (2) 令和5年度全国高等学校総合体育大会(夏季大会)開催の方針等について…………… 4
- (3) 令和5年度全国総合体育大会関連
 - ① 競技会場・競技日程…………… 5
 - ② 総合開会式開催要項等…………… 6～14
 - ③ 総合開会式への参加人数、参加種目について
役員招待席 2名
選手団 6名(役員2名・ソフトテニス選手4名)
引率者(会場内入場可) 2名以内
 - ④ 東京都選手団入場時放送原稿
『北の大地で江戸っ子アスリートがチーム東京の青春の輪と絆を描き、舞い上がります。』
 - ⑤ 令和5年度全国高等学校総合体育大会宿泊要項…………… 15～19
- (4) 令和5年度全国高等学校総合体育大会宿泊に関する規定の遵守について(依頼) …………… 20
- (5) 体罰根絶に向けた取組のさらなる強化について(依頼) …………… 21
- (6) 安心・安全な大会運営に向けた安全管理体制の再確認について(依頼) …………… 22～23

3 関東高体連関連

- (1) 令和5年度関東高等学校体育大会開催予定…………… 24～25
- (2) 令和5～12年度 関東高等学校体育大会開催予定…………… 26
- (3) 令和5年度 関東高等学校選抜等大会…………… 27
- (4) 令和5～9年度 関東高等学校選抜等大会開催予定…………… 28
- (5) 令和5年度 関東高等学校体育連盟役員名簿…………… 29～30
- (6) 令和5年度 関東高等学校体育連盟専門部役員名簿…………… 31～32
- (7) 関東大会・選抜等大会に係る提出書類の流れ…………… 33

4 東京都高体連関連

- (1) 令和5年度東京都高等学校体育連盟会議日程等…………… 34
- (2) 東京都高等学校体育連盟研究部事業…………… 35～48
- (3) 体罰根絶に向けた取組の再確認について（通知）…………… 49～50
- (4) 令和5年度 中学校英語スピーキングテスト（ESAT-J）実施に関するお願いについて（依頼）…………… 51
- (5) 令和9年度全国高等学校総合体育大会（南関東ブロック開催）について…………… 資料なし

【協議事項・議題】

- (1) 東京都高体連主催事業運営支援金審査（案）について（2件）…………… 52～53
- (2) 令和5年度全国高等学校総合体育大会 東京都役員・選手結団式について（案）…………… 54～59

【事務局より】…………… 60

- (1) 各種提出物・調査等一覧（提出期限厳守でお願いします）
 - ① 東京都教育委員会後援名義使用申請（後期分）…………… 【7月20日（木）~~〆~~切】
 - ② 都総体公的施設利用分領収書…………… 【7月28日（金）~~〆~~切】
 - ③ 令和5年度関東大会東京開催種目 様式4…………… 【8月4日（金）~~〆~~切】
- (2) 今後の会議等の予定
 - ① 令和5年度全国高等学校総合体育大会 東京都役員・選手結団式…………… 7月15日（土）
 - ② 第2回基本問題検討委員会…………… 11月9日（木）
 - ③ 第3回常任理事会…………… 12月1日（金）

あいさつ

東京都高等学校体育連盟副会長

池戸 成記

- 【配付物】 ○令和5年度東京都高体連役員名簿 規約・規程集
○会報第40号

あいさつ 東京都高等学校体育連盟会長

奥秋将史

新型コロナウイルスの対応において今後は通常の実施へ戻す方向での対応となる。今後の感染防止においては、生徒が自ら自主的に考え主体的に判断して感染予防に努められるようにご指導ご協力を賜りたい。体罰根絶に向けた取り組みについても、体罰根絶＝ゼロを目指して各専門部でも全国共通ルールの周知徹底をお願い致します。東京都に関しては体罰0という報告があがりながら、全国では増加の傾向があるという実体。体罰というのは、パワハラや言葉の暴力・セクシャルハラスメントなどもそこに含まれるものであり、トータル的に体罰根絶をより一層充実させ、生徒の健全育成という原点に立った指導に取り組んでいきたい。

あいさつ 東京都教育庁指導部部活動振興担当課長

山本一之介

昨年度までの体育健康教育班は、本年度、体育健康教育担当課、部活動振興担当課、体験活動・学校2020レガシー担当課の3つの担当から構成される組織体制に改編。山本担当の部活動振興担当課は、運動部活動・文化部活動併せ部活動の振興と地域連携・地域移行、および、令和9年度に南関東ブロック開催予定の全国高等学校総合体育大会の準備業務を担当。学校教育の一環として行われる部活動は、近年の少子化が進展する中、従前と同様の体制で運営することは難しくなっていること・教員が専門性や意思に関わらず顧問を務めるという指導体制の継続がより厳しい状況になっていることが指摘されている。このような状況において、東京都は、「部活動に関する総合的なガイドライン」を全面的に改定し、新たに「東京都『学校部活動及び地域クラブ活動に関する総合的なガイドライン』」及び「学校部活動の地域連携・地域移行に関する推進計画」を策定。

都教育委員会におきましては、部活動を通じた東京都の高校生の健全育成、地域連携・地域移行を含め持続可能な部活動の推進に、引き続き、取り組んでまいります

1 第4回常任理事会「議事録」(2月2日実施)**2 全国高体連関連**

- (1) 令和5年度 全国高等学校総合体育大会(夏季大会)について
競技会場・競技日程(再掲)
- (2) 令和5年度(公財)全国高等学校体育連盟 諸会議予定
- (3) 令和5年度全国高等学校選抜等大会(予定)
- (4) 体罰根絶全国共通ルールの制定について(通知)

※体罰の実数は全国的には倍増している。9ページを改めてご確認の上ご活用いただきたい。

3 関東高体連関連

- (1) 令和4年度 関東高等学校体育連盟 会務及び事業報告
- (2) 令和4年度 関東高等学校体育連盟決算書(案)
- (3) 令和5年度 関東高等学校体育連盟会務及び事業予定(案)
- (4) 令和5年度 関東高等学校体育連盟予算書(案)
- (5) 関東大会・関東選抜大会実施要項等の内容変更について
- (6) 令和5年度 関東高等学校体育大会開催予定
- (7) 令和5～12年度 関東高等学校体育大会開催予定
※網掛け部分は前回からの変更点
- (8) 令和5年度 関東高等学校選抜等大会
- (9) 令和5～9年度 関東高等学校選抜等大会開催予定
- (10) 関東高等学校体育連盟 各都県高等学校体育連盟所在地
- (11) 関東高体連と全国高体連関係役員の当番都県一覧
※網掛け部分は今回の担当県
- (12) 関東高等学校体育大会開催基準要項の変更について
- (13) 新型コロナウイルス感染症の対応について

資料なし

※学校は原則、本来の形に戻し大会へは生徒の健康状態を確認したうえで参加させる

※宿泊を原則とする

※開会式は原則実施

※各専門部は各競技団体からの指示に従い適切に運営する

4 東京都高体連関連

(1) 令和5年度 東京都高等学校体育連盟会議日程等

※網掛けは例年と若干開始時刻に変更あり

(2) 令和4年度東京都総合体育大会・関東大会・全国総合体育大会東京都選手団成績・・・別冊

※こちらが最終原稿となる為、間違いなど各専門部でご確認をお願い致します。

(3) 東京都高等学校体育連盟「新型コロナウイルス感染症拡大防止ガイドライン」の取扱いについて

【協議事項・議題】

(1) 令和4年度東京都高等学校体育連盟役員表彰候補者について(案)・・・承認

※内規をもとに8名の候補者を選出。

(2) 傷病見舞金審査について(5件)(案)・・・承認

(3) 令和5年度 東京都高等学校総合体育大会について

① 開催要項

② 大会日程及び会場

③ 総合開会式について

※P37 4. 参加者各校1名から2名。コロナ対策の緩和のため

※資料訂正:P35 27番レスリング 5月21日へ変更

(4) 令和4年度事業報告及び決算関連・・・一括承認

① 東京都高体連事業報告(案)

② 東京都高体連収支決算書(案)

※加盟費に関しては前年度よりもわずかに増額。

③ 東京都高体連特別会計決算書【主催事業運営支援金】(案)

※傷病見舞金を運営支援金に訂正。

④ 東京都高体連特別会計決算書【周年事業】(案)

※3年度積立金→4年度積立金へ訂正

⑤ 東京都高等学校総合体育大会決算書(案)

⑥ 東京都高体連 運動部活動指導者養成講習会決算書(案)

(5) 令和5年度事業計画及び予算関連・・・一括承認

① 東京都高体連事業計画(案)

② 東京都高体連予算書(案)

③ 東京都高等学校総合体育大会予算書(案)

(6) 令和5年度東京都高等学校体育連盟 役員一覧(案)・・・一括承認

(7) 令和5年度各種基本問題検討委員会委員一覧(案)・・・一括承認

【事務局関連】

(1) 事務局より

(2) 令和5年度各専門部総会日程及び加盟費

(3) 令和5年度各専門部年間行事予定

質問→指導者講習かに関して、令和4年度の際に令和5年度の計画を事務局サイドから提示していただけたらと伺っていましたがその通りで、解釈しておいてよろしいでしょうか？

回答→前年度まで実施しておりましたペップトークなどの講習内容も3年間続けてきたので、今年度はまた新しいご提案をさせていただき予定しております。時期的には9月ごろには、新たなご提示できるのではと考えておりますのでよろしくお願い致します。

事務局よりお願い→私立高の加盟費のご入金の際、種目番号を先頭に記入してお振込みをお願い致します。東京都高等学校体育連盟からの名称でお振込みされると、文字数制限により学校名にたどり着く前に切れてしまい確認が大変となります。お手数ですが、最初に種目番号をお入れいただき、種目名を入力していただくと大変助かります。

あいさつ 東京都高等学校体育連盟副会長 畑澤 正一

各学校の校務のスタートに加えて様々な業務がスタートしてお忙しい中、ありがとうございます。コロナ対策においても、様々な形で原型に戻していけたらと願っております。部活動の地域移行についても、なかなか、難しい点もございますが、皆様の周辺の状況含め、地域・中学の実態などを密にご連絡頂けると大変助かります。



ご 挨拶

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は本連盟の活動に多大なご理解ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、過日開催されました本連盟 評議員会と臨時理事会におきまして、下記のとおり役員が選任され、就任いたしました。

つきましては、何卒ご高承のうえ、今後とも一層のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

まずは略儀ながら書中をもってご挨拶申し上げます。

敬 具

令和5年6月吉日

公益財団法人 全国高等学校体育連盟
会 長 鈴 木 康 司

記

会 長 (代表理事)	鈴 木 康 司 (新任)	理 事	鈴 木 秀 利 (新任)
副 会 長	駒 井 博 和	理 事	中 村 謙 作 (新任)
副 会 長	吉 成 卓 (新任)	理 事	小 島 寿 文
副 会 長	溝 端 茂 樹 (新任)	理 事	齊 藤 英 一 郎
専務理事	加 藤 俊 文 (新任)	理 事	金 本 賢 治
理 事	荒 川 昇	理 事	牛 島 徹 (新任)
理 事	澁 谷 有 人	理 事	下 屋 浩 実
理 事	谷 本 歩 実 (新任)	理 事	黒 後 茂 (新任)
理 事	奈 良 隆	監 事	山 田 裕 二 (新任)
理 事	増 田 明 美	監 事	吉 村 薫 (新任)
理 事	森 岡 裕 策 (新任)	監 事	森 本 新 一
理 事	山 崎 成 夫		

【 所在地 および 連絡先 】

(公財) 全国高等学校体育連盟事務局 事務局長 青木 永二
〒100-0003 東京都千代田区一ツ橋1-1-1 パレスサイドビル2F
TEL 03-6268-0027 FAX 03-6268-0028
以 上

開催地実行委員会 会長 殿
都道府県高等学校体育連盟 会長 殿
全国高等学校体育連盟専門部 部長 殿

(公財)全国高等学校体育連盟
会長 岡田正洋



令和5年度全国高等学校総合体育大会（夏季大会）の開催方針等について（通知）

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。また、関係の皆様におかれましては、令和5年度全国高等学校総合体育大会の開催に向け多大なるご尽力を賜り感謝申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症は、本年5月8日付けで、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律（平成10年法律第114号）上の5類感染症に移行することとなりました。

これに伴い、標記の件に関する本連盟の方針等について、下記のとおりとします。内容をご確認の上、適切にご対応くださいますようお願い申し上げます。

記

- 1 令和5年度全国高等学校総合体育大会（夏季大会）の開催方針について
通常の形態で開催する。
- 2 「全国高等学校総合体育大会実施時における新型コロナウイルス感染症拡大防止に関する基本方針」の取扱いについて
 - (1) 本基本方針については廃止とする。
 - (2) 各競技特性等に応じた基本的な感染症の拡大防止について、開催地自治体及び当該競技団体が示す方針等がある場合はこれを遵守する。
- 3 感染流行時における感染症対策について
今後の感染状況等により、必要な場合には別途通知する。
- 4 その他
 - (1) 開催方針等に変更が生じた際には、速やかに関係組織等に対し周知する。
 - (2) この件に関する問い合わせ先は以下のとおりとする。

(公財)全国高等学校体育連盟 専務理事 奈良 隆

専務理事補佐 加藤 俊文

電話 03-6268-0027

メール info@zen-koutairen.com

以上

令和5年度全国高等学校総合体育大会 総合開会式開催要項（変更案）

- 1 期 日 令和5年7月22日（土）
- 2 会 場 北海きたえーる（北海道立総合体育センター）
- 3 次 第

	次 第	時刻	所要 時間	備 考
1	入 場 開 始	8:00	70	
2	入 場 締 切	9:10	50	式典前映像（地域紹介等）
3	皇 族 御 着 席	10:00	2	
4	開 式 通 告	10:02	1	ファンファーレⅠ
5	選 手 団 入 場	10:03	20	
6	開 会 宣 言	10:23	1	ファンファーレⅡ
7	国 旗 儀 礼	10:24	2	国歌
8	大会旗及び開催道・県旗儀礼	10:26	2	高体連の歌
9	優 勝 杯 返 還	10:28	3	得賞歌
10	大 会 会 長 挨 拶	10:31	4	全国高体連会長
11	祝 辞	10:35	4	文部科学大臣
12	歓 迎 の こ と ば	10:39	10	道知事、会場地市代表、生徒代表
13	皇 族 の お こ と ば	10:49	3	
14	選 手 代 表 宣 誓	10:52	3	ファンファーレⅢ
15	閉 式 通 告	10:55	1	ファンファーレⅣ
16	式 典 演 技	10:56	25	
17	皇 族 御 退 席	11:21	2	
18	選 手 団 退 場	11:23	25	※選手団激励を含む
19	終 了	11:48		

4 総合開会式参加上の留意事項

(1) 実施態度の連絡方法

総合開会式の実施態度は、別途決定し、令和5年度全国高等学校総合体育大会ホームページ((8)参照)に掲載すること。

(2) 選手団の参加範囲

ア 入場行進をする各都道府県選手団の合計人数は、6名以内とすること。
(北海道を除く。)

イ 上記アの内訳は、選手団本部役員2名(団長ほか1名。)及びソフトテニスの選手4名(旗手1名、主将1名を含む。)とすること。

ウ 上記ア以外の貴重品などの管理者は、別途2名以内とする。

(3) 受付

ア 都道府県選手団の受付(8:00~9:00)

各都道府県選手団の責任者は、午前8時00分から午前9時00分までの間に、北海きたえーる内の「選手団受付」で、都道府県名、参加人数を報告すること。

イ 優勝杯返還校及び選手代表宣誓者の受付(8:15集合 8:50まで練習)

「6 優勝杯返還の要領」に示した返還校の代表者及び選手代表宣誓者は、午前8時15分に「選手団受付」に集合すること。

なお、付属ケース等を係員に渡し、開会式参加上の注意事項、返還要領及び宣誓要領の説明を受け、総合開会式会場で練習を行うこと。

ウ 旗手の受付(9:00までに集合)

各都道府県選手団の旗手は、各都道府県高体連旗を持参し、午前9時00分から選手団控所において、「7 選手代表宣誓の要領」の説明を受けること。

(4) 選手団の集合

各都道府県選手団は、原則として、公共交通機関により移動し、北海きたえーる内の選手団控所に集合すること。

(5) 選手団の整列 (9:40整列完了)

- ア 午前9時40分までに係員の指示に従い、各都道府県エリア周辺のプラカードで表示した場所に整列を完了すること。
- イ 隊形は、各都道府県プラカードを先頭に、旗手・団長・役員・(返還者)・選手の順に1列縦隊で並ぶこと。
- ウ 優勝杯の返還者は、優勝杯を持って整列すること。
- エ 服装は、原則、各都道府県で統一すること。
- オ 入場の際は、バッグ、携帯電話、カメラ、ビデオカメラ等は持ち込まないこと。
- カ 都道府県及び個人の物品は、管理者を決めて管理すること。

(6) 入場行進

- ア 入場行進の歩幅は65cm、速度は1分間120歩とすること。
- イ 入場行進中の大会会長に対する表敬の内容は、敬意を失わない限り各都道府県選手団の自由とし、標旗で示す区域において高校生らしい態度・方法により表現すること。
- ウ 選手団は、アナウンスの指示により行動すること。
- エ 選手団の入場方法及び整列隊形等は、「5 入場行進等の要領」によること。

(7) 開会式の進行

- ア 開会式の進行は、全てアナウンスによって行うこと。
- イ 「優勝杯返還」は、「6 優勝杯返還の要領」によること。
- ウ 「選手代表宣誓」は、「7 選手代表宣誓の要領」によること。

(8) 問合せ先

令和5年度全国高等学校総合体育大会北海道実行委員会事務局
(北海道教育庁学校教育局高校総体推進課)

〒060-8544 北海道札幌市中央区北3条西7丁目

T E L 011-206-6812 (直通)

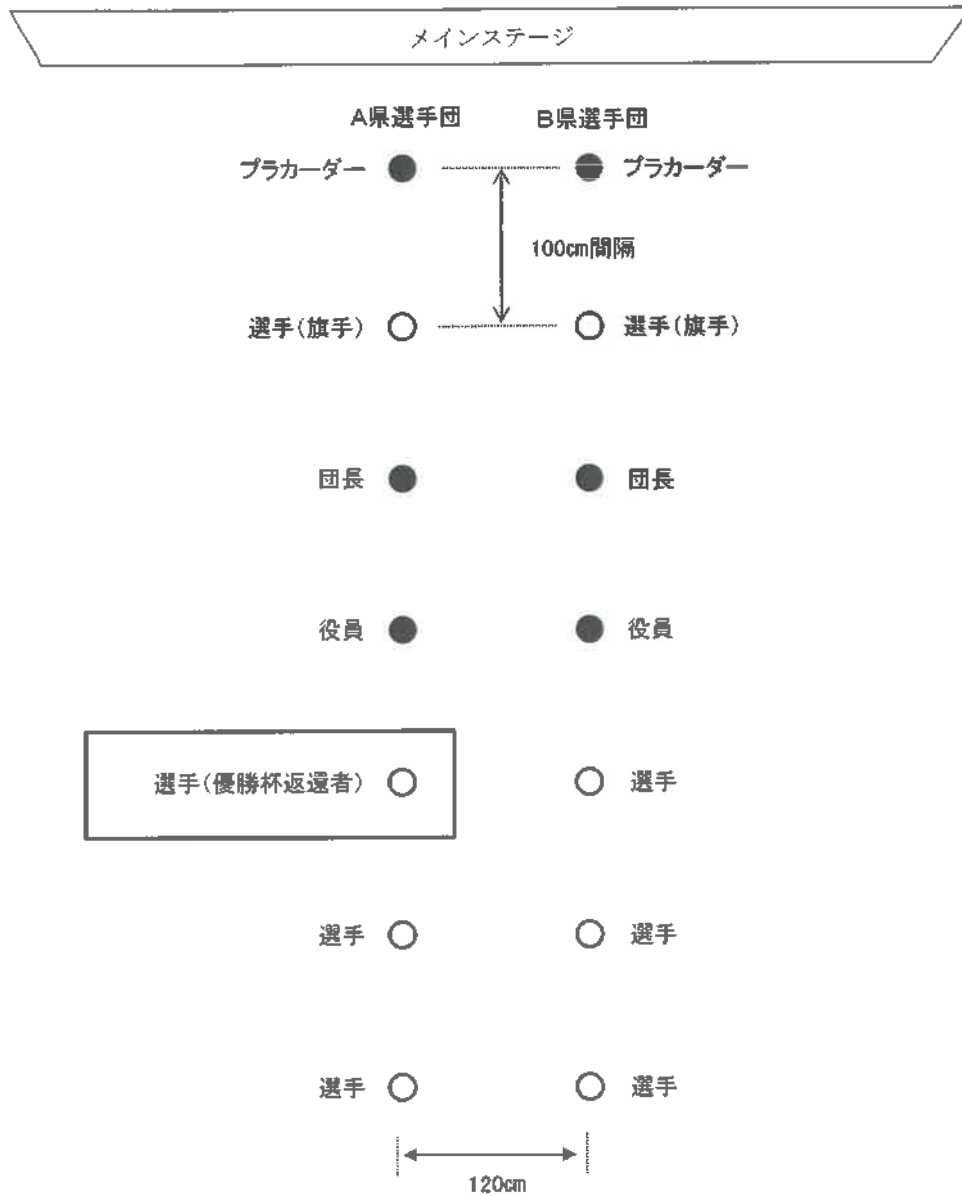
F A X 011-232-1296

E-mail kyouiku.soutai@pref.hokkaido.lg.jp

U R L <https://www.koukousoutai.com/2023soutai/>

5 入場行進等の要領

(1) 選手団整列区域内整列隊形（各都道府県1列）

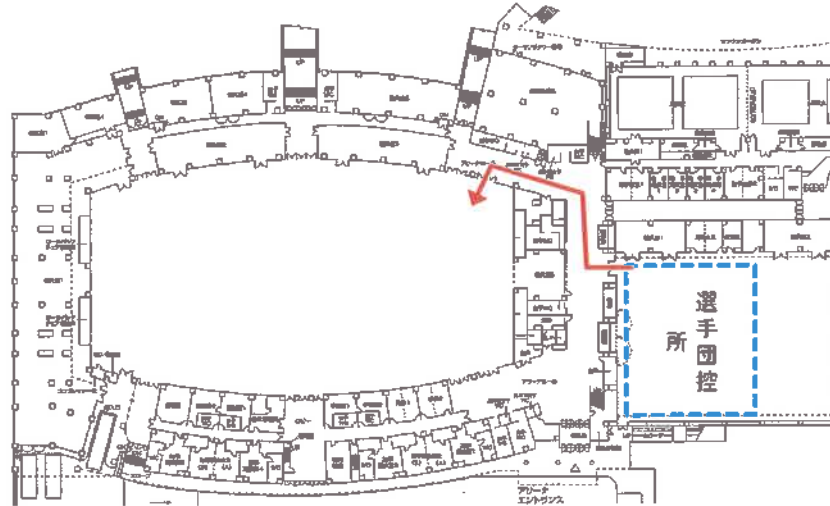


(2) 選手団入場順序

順序	都道府県名	順序	都道府県名	順序	都道府県名	順序	都道府県名	順序	都道府県名
1	沖縄県	11	香川県	21	大阪府	31	富山県	41	福島県
2	鹿児島県	12	徳島県	22	京都府	32	新潟県	42	山形県
3	宮崎県	13	山口県	23	滋賀県	33	山梨県	43	宮城県
4	熊本県	14	広島県	24	三重県	34	神奈川県	44	秋田県
5	大分県	15	岡山県	25	愛知県	35	東京都	45	岩手県
6	長崎県	16	島根県	26	静岡県	36	千葉県	46	青森県
7	佐賀県	17	鳥取県	27	岐阜県	37	埼玉県	47	北海道
8	福岡県	18	和歌山県	28	長野県	38	群馬県		
9	高知県	19	奈良県	29	福井県	39	栃木県		
10	愛媛県	20	兵庫県	30	石川県	40	茨城県		

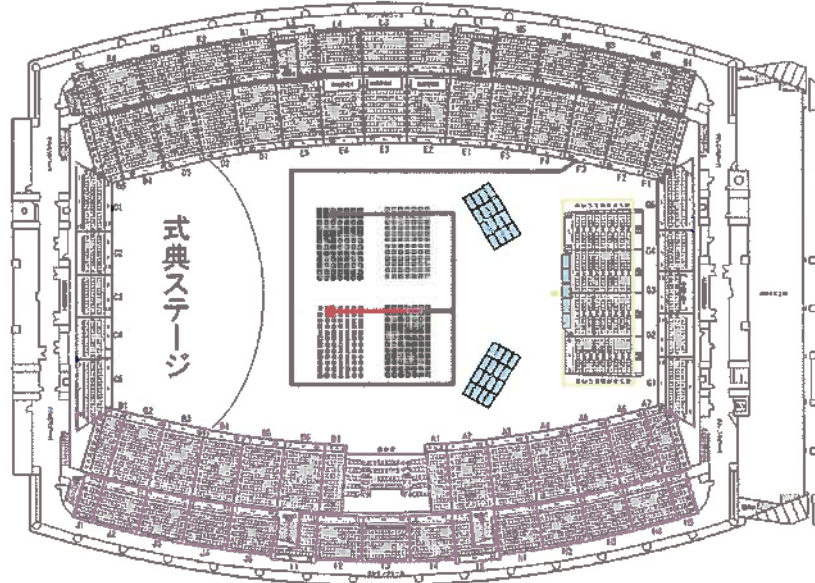
(3) 選手団待機 (サブアリーナ)

係員の指示に従い、9時40分までにサブアリーナに整列を完了すること。



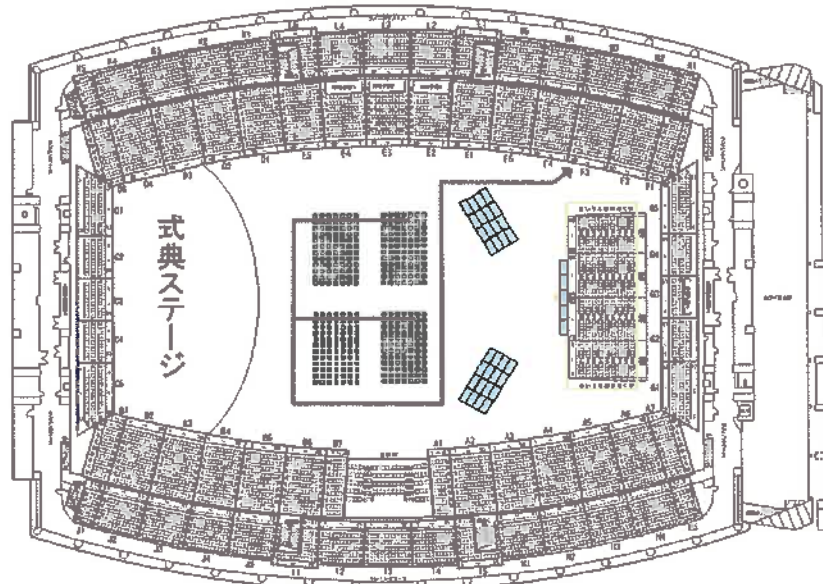
(4) 選手団入場

メインアリーナ後方入場口からプラカードの誘導により入場すること。



(5) 選手団退場

プラカードの誘導により退場すること。

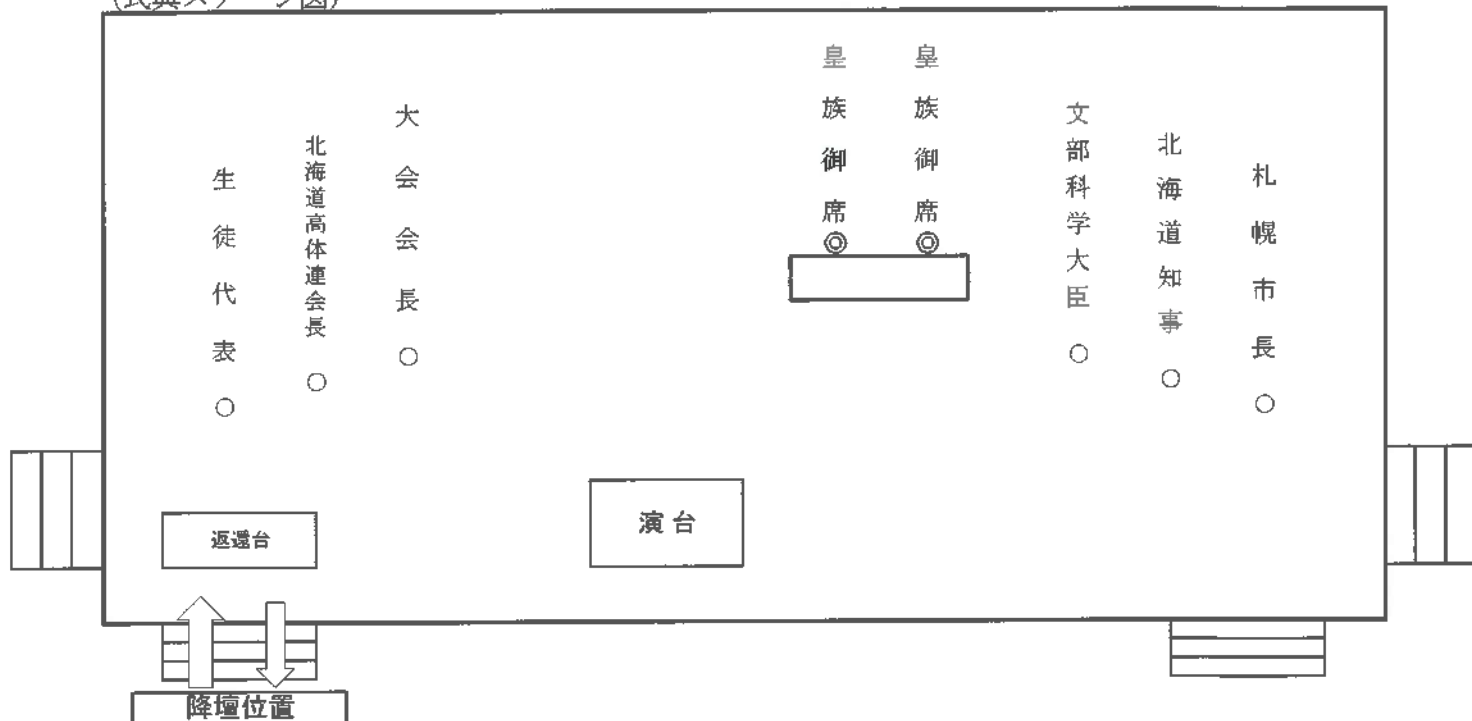


6 優勝杯返還の要領

(1) 返還の手順

- ア 返還者は、アナウンスの指示で、駆け足で下図のとおり返還台前に整列すること。
- イ 返還者は整列終了後、礼をすること。
- ウ 返還者は前に進み出て、優勝杯を受領者に返還し、レプリカを受け取った後、元の位置に下がって整列すること。
- エ 返還者は礼をし、「回れ右」をして、駆け足で元の位置に戻ることに。

(式典ステージ図)



(2) 返還における注意事項

- ア 優勝杯は、昨年度に授与されたものを返還すること。
- イ 令和4年度優勝校の代表者が総合開会式に参加できない場合は、当該都道府県高体連が責任を持って、優勝杯を準備すること。

(3) 返還する競技種目及び返還校

優勝杯を返還する競技種目及び返還校は、次のとおりとする。

競技種目名	都道府県名	学校名
ソフトテニス		

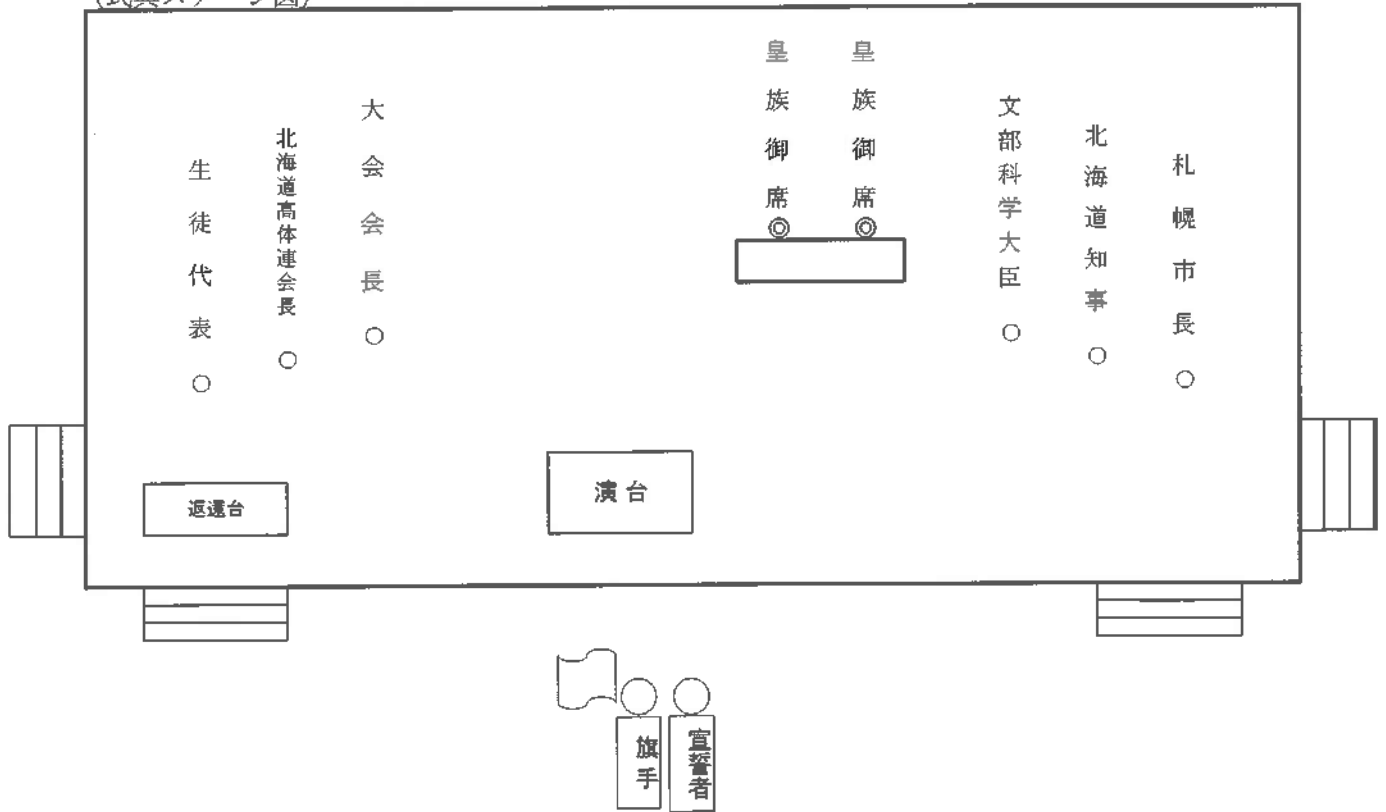
(4) その他

総合開会式終了後、当該種目の北海道高体連専門委員長は、返還された優勝杯を事務局から受け取り、各競技会場に持参すること。

7 選手代表宣誓の要領

- (1) 各都道府県選手団は、アナウンスの指示で起立し、各旗手は、プラカードの前に移動して旗を掲げること。
- (2) 宣誓終了後、各都道府県選手団は、アナウンスの指示で元の席に着席すること。

(式典ステージ図)



- | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|---------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|---------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|---------|---------|
| ④⑦ 北海道 | ④⑤ 岩手県 | ④③ 宮城県 | ④① 福島県 | ③⑨ 栃木県 | ③⑦ 埼玉県 | ③⑤ 東京都 | ③③ 山梨県 | ③① 富山県 | ②⑨ 福井県 | ②⑦ 岐阜県 | ②⑤ 愛知県 | ②③ 滋賀県 | ②② 大阪府 | ①⑨ 奈良県 | ①⑦ 鳥取県 | ①⑤ 岡山県 | ①③ 山口県 | ①① 香川県 | ①① 高知県 | ①⑦ 佐賀県 | ①⑤ 大分県 | ①③ 宮崎県 | ①① 沖縄県 | |
| ④⑦ 北海道 | ④⑥ 青森県 | ④④ 秋田県 | ④② 山形県 | ④① 茨城県 | ③⑧ 群馬県 | ③⑥ 千葉県 | ③④ 神奈川県 | ③② 新潟県 | ③① 石川県 | ②⑧ 長野県 | ②⑥ 静岡県 | ②④ 三重県 | ②② 京都府 | ②① 兵庫県 | ①⑧ 和歌山県 | ①⑥ 島根県 | ①④ 広島県 | ①② 徳島県 | ①① 愛媛県 | ①① 福岡県 | ①① 長崎県 | ①① 熊本県 | ①① 鹿児島県 | ①① 鹿児島県 |

新型コロナウイルス感染症対策について

- ① イベント開催制限に関すること
- ② 選手団入場に関すること
- ③ 感染リスクの高い演目に関すること

① イベント開催制限に関すること

- 内閣官房が示す「イベント開催制限等」に基づき、本道が緊急事態措置区域となることを想定する。
- 発熱があれば自宅待機とするなど、健康チェックシートの活用及び入場時の検温を実施することで、体調不良者の会場への入場を不可とする。

(参考) R5.2.10『基本的対処方針に基づくイベント開催制限、施設の使用制限等に係る留意事項等について』抜粋
 ・イベント開催制限の目安等（緊急事態措置区域）
 人数上限 10,000 人かつ収容率 100%（大声なし）

② 選手団入場に関すること

- コロナ対策を講じて実施した令和4年度を参考に、選手間の身体的距離を確保し感染症対策を施す。

	項目	R 4 徳島	R 5 北海道
ア	入場行進の人数	7人	6人
イ	入場行進の列数	1列	1列
ウ	整列時（行進後）の選手間隔	身体的距離を確保	身体的距離を確保
エ	合図に使用する笛について	電子ホイッスルを使用	電子ホイッスルを使用
オ	選手団のマスクの着用	不織布マスク着用	不織布マスク着用

③ 感染リスクが高い演目に関すること

- 合唱、吹奏楽等の感染リスクの高い演目については、「合唱活動における新型コロナウイルス感染症拡大防止のガイドライン」（(一社)全日本合唱連盟 2021年6月7日策定）等に沿って、演奏者等の身体的距離を確保した配置にする。
- 参加者全員による斉唱は行わず、合唱隊が不織布マスクを着用して合唱することとする。
- 本道が緊急事態措置区域や重点措置区域に指定される等、感染が拡大している状況下においては、「基本的対処方針」に基づき、飛沫が想定される対象者全員への抗原定性検査の実施の検討や演目内容の見直しを行う。

【基本事項】

マスク着用の担保	<ul style="list-style-type: none"> ・参加者のマスク着用（不織布マスクを正しく着用） ・持参していない場合、常備マスクを配付（入場受付およびバス乗車時） ・出演者（式典音楽、式典演技）は演技演奏上、マスクを着用しないことがありうる
大声を出さないことの担保	<ul style="list-style-type: none"> ・来場者の大声での発声、声援の禁止 ・場内警備員による禁止行為への注意警告 ・受付窓口等にスタッフ・来場者を遮蔽するアクリル板・透明ビニールカーテンを設置 ・式典中は合唱隊のみ歌唱
手洗	<ul style="list-style-type: none"> ・サイン看板等による注意喚起
消毒	<ul style="list-style-type: none"> ・IDチェック時にアルコール手指消毒 ・各セクションにおいて定期的に従事者が消毒を実施（アルコール拭取り）
換気	<ul style="list-style-type: none"> ・会場内は、常時換気
密集の回避	<ul style="list-style-type: none"> ・来場者の待機列は最低1mを確保 ・選手団の整列時および控え所では1㎡以上に1人を確保
飲食の制限	<ul style="list-style-type: none"> ・協賛企業による飲料配布ブースでの飲料提供では安全な提供方法を検討
参加者の制限	<ul style="list-style-type: none"> ・自宅で健康チェックシートを記入 ・IDチェック時に検温の実施 ・発熱者用隔離場所の設置
参加者の把握	<ul style="list-style-type: none"> ・参加者全員（来場者、スタッフ、出演者）の氏名、住所、生年月日、連絡先等を把握の上（名簿作成）、IDを付与し、当日入場の際はIDチェックを実施 ・大会終了後、少なくとも14日間は情報提供できるよう体制維持
催物前後の行動管理	<ul style="list-style-type: none"> ・案内送付時に注意喚起チラシの同封
入退場やエリア内の行動管理	<ul style="list-style-type: none"> ・警備レベルに応じて会場内のエリアを色分けし、同色のIDを持つ者以外の入場を規制 ・入場ゲートが滞らないように、時間差をつけて入場させる
地域の感染状況に応じた対応	<ul style="list-style-type: none"> ・感染状況および知見の集積に応じて、基本方針および感染防止対策を随時見直す

令和5年度全国高等学校総合体育大会 宿泊要項

1 趣旨

この要項は、全国高等学校総合体育大会開催基準要項に基づき、令和5年度全国高等学校総合体育大会（以下「大会」という。）に参加する都道府県本部役員、選手・監督、大会役員、競技役員、視察員及び報道関係者等（以下「大会参加者」という。）の宿泊に関して必要な事項を定めるものとする。

2 業務の実施

- (1) 宿泊に関する業務は、公益財団法人全国高等学校体育連盟（以下「全国高体連」という。）と、全国高体連の委託を受けた株式会社 **JTB**（以下「**JTB**」という。）が行う。また、その業務を行うにあたり、令和5年度全国高等学校総合体育大会開催地各県実行委員会と連絡調整を図ることとする。
- (2) 宿泊に関する業務は、全国高体連が設置する「2023北海道総体 合同配宿センター」、「2023和歌山県ヨット競技配宿デスク」（以下、総称して「配宿センター」という）で行うこととし、配宿センターの運営は **JTB** が担当する。

※受託会社 株式会社 **JTB**

〒140-8602 東京都品川区東品川2丁目3番11号

観光庁長官登録旅行業 第64号

一般社団法人日本旅行業協会正会員

旅行業公正取引協会会員

3 宿泊施設の選定及び確保

- (1) 大会参加者の宿泊施設は、原則として旅館業法上の許可を受けて営業を行うホテル、旅館及び簡易宿所（以下「旅館等」という。）の中から選定し、可能な限り競技会場地及びその周辺地域の旅館等を確保するものとする。
- (2) 競技会場地及びその周辺地域の旅館等で大会参加者の収容が困難な場合は、地域の実情に応じて、公的宿泊施設等を確保するものとする。
- (3) 風紀上、衛生上又は防災上支障があると認められる宿舎は選定しないものとする。

4 配宿

- (1) 選手・監督は、競技会場までの交通状況並びに競技種目別、都道府県及び性別を考慮して配宿する。
- (2) 都道府県本部役員、大会役員、視察員及び報道関係者等は、原則として選手・監督の宿泊施設とは別に配宿する。
- (3) 競技役員は、原則として競技種目ごとに同一又は近隣の宿泊施設に配宿する。
- (4) 一人当たりの宿泊に要する広さは、旅館業法等関係法令で定める基準によるものとする。
- (5) 配宿された宿泊施設の変更は、原則として受けられないものとする。任意に変更したことによって生じた紛議及び損失については、変更した者がその責任を負うものとする。
- (6) 配宿については、大会登録選手を優先的に行う。したがって大会登録選手と大会登録選手以外の部員の宿泊施設が分かれる事がある。その場合はそれぞれに引率責任者を同行させなければならない。

5 宿泊料金等

(1) 宿泊基準

宿泊とは、原則入宿日の午後3時以降、出発日の午前10時までの宿泊施設利用をいうものとし、選手・監督は原則として(イ)「1泊2食(夕食・朝食)」又は「1泊夕食(無料朝食サービス付含む)」、(ロ)「1泊朝食」または(ハ)「素泊り(無料朝食サービス付含む)」の施設を選択できる。役員は選手・監督と同様に(イ)、(ロ)、(ハ)の施設を選択できる。視察員、報道関係者等は、(ロ)または(ハ)の施設を選択できる。

(2) 宿泊料金

宿泊料金は、原則として下記のとおりとする。サービス料および消費税を含む。

選手・監督、役員及び視察員、報道関係者等

料金区分 宿泊者		宿泊料金								
		宿泊施設 S(★注)	宿泊施設 A	宿泊施設 B	宿泊施設 C	宿泊施設 D	宿泊施設 E	宿泊施設 F	宿泊施設 G	宿泊施設 H
選手・監督 役員	(イ)1泊2食 又は 1泊夕食 (無料朝食 サービス付含む)	16,001円 ～ 17,000円	15,001円 ～ 16,000円	14,001円 ～ 15,000円	13,001円 ～ 14,000円	12,001円 ～ 13,000円	11,001円 ～ 12,000円	10,001円 ～ 11,000円	9,001円 ～ 10,000円	7,000円 ～ 9,000円
	(ロ)1泊朝食	14,501円 ～ 15,500円	13,501円 ～ 14,500円	12,501円 ～ 13,500円	11,501円 ～ 12,500円	10,501円 ～ 11,500円	9,501円 ～ 10,500円	8,501円 ～ 9,500円	7,501円 ～ 8,500円	5,500円 ～ 7,500円
視察員 報道関係者	(ハ)素泊り (無料朝食 サービス付含む)	13,501円 ～ 14,500円	12,501円 ～ 13,500円	11,501円 ～ 12,500円	10,501円 ～ 11,500円	9,501円 ～ 10,500円	8,501円 ～ 9,500円	7,501円 ～ 8,500円	6,501円 ～ 7,500円	4,500円 ～ 6,500円

★注：宿泊料金Sは、「役員及び視察員、報道関係者」のみの設定となります。

入湯税及び宿泊税が課税される場合は、当該税額が別途加算される。

昼食弁当を申し込んだ場合は、別途支払いとし、1食当たりの料金は、選手・監督918円(税抜価格850円)、その他の大会参加者は、810円(税抜価格750円)とする。

- ※1 上記に示す宿泊施設S～Hの区分は、宿泊施設の諸条件によりランクを作成したものでなく、期間中の宿泊施設の代金により区分けしたものである。
- ※2 実際の宿泊料金は、宿泊施設により料金区分内の範囲で異なる。
- ※3 (イ)「1泊2食」とは宿泊当日の夕食と翌日の朝食が提供されることをいう。「1泊夕食」とは宿泊当日の夕食のみ(無料朝食サービス付含む)が提供されることをいう。
なお、(イ)は旅館タイプの宿泊施設が中心となる。
- ※4 (ロ)「1泊朝食」とは宿泊翌日の朝食のみが提供されることをいう。
- ※5 無料朝食とは、宿泊施設から提供される無料の朝食で、パンと飲料、おにぎり味噌汁等簡易な朝食のことをいう。
- ※6 (ハ)「素泊り」とは食事提供がない、または無料朝食サービス付のことをいう。
- ※7 視察員・報道関係者等で(イ)「1泊2食」を希望する場合は、申込時点で配宿センターに申し出をすることとする。
- ※8 S～H、及び(イ)～(ハ)については、希望に添えない場合がある。

(3) 欠食控除料金

宿泊者が欠食をする場合は、下記の期限までに宿泊施設に申し出た場合に限り、宿泊料金より下記の料金を控除する。朝食、夕食が設定されている宿泊施設にのみ適用される。
なお、申出期限後の変更は控除対象とならない。

区分	欠食控除料金（1食当り）	申出先	申出期限
朝食	宿泊料金の10%	宿泊施設	前日の正午まで
夕食	宿泊料金の20%	宿泊施設	前日の午後6時まで

※「無料朝食サービス付」の場合、欠食しても控除対象とならない。

(4) 追加料金

入宿日の原則午後3時以前及び出発日の午前10時以後に宿泊施設を利用する場合の追加料金は、各宿泊施設が定める規定に基づくものとする。一人で一部屋を希望する場合で、施設が対応できる場合に限り追加料金等が発生することがある。

(5) 入浴料の負担

宿泊施設の都合（入浴施設の故障等）により、宿泊者が公衆浴場等を利用する場合の入浴料は、当該宿泊施設が負担するものとする。

(6) 宿泊料金の支払い

宿泊者本人又は会計責任者は、退宿までに宿泊料金及びそれに関わる諸税を宿泊施設に支払うものとする。

(7) 適用期間

宿泊料金の適用期間は、各競技開催日前日から起算して4日前から各競技最終日の2日後までとする。ただし、災害等特別な事態が生じた場合は別途考慮するものとする。

6 宿泊の申込み

(1) 選手・監督、役員等の宿泊は、必ず配宿センターを通じ、申し込まなければならない。また宿舎決定通知後の大量取り消しはしないこと。また宿舎決定通知後の追加希望については、受けられない場合がある。

(2) 選手・監督の宿泊申込み方法

- ア 申込責任者は、所属長の責任のもとに、配宿センターホームページ内にある宿泊申込様式に必要事項を入力し申込み登録をする。併せて、その登録内容を「宿泊申込書」としてプリントアウトする。（学校長印、都道府県高体連会長印の押印必要）
- イ 申込責任者は、プリントアウトした宿泊申込書及び参加申込書の写しを速やかに各都道府県高等学校体育連盟競技種目別専門部に提出する。
- ウ 各都道府県高等学校体育連盟競技種目別専門部は、宿泊申込書を各都道府県高等学校体育連盟会長あてに提出する。
- エ 各都道府県高等学校体育連盟会長は、上記書類を確認のうえ、以下の申込先へ申込期限必着で郵送する。

【申込先】

区 分	申 込 先
北海道・山形県・栃木県 で開催される競技種目別大会	株式会社JTB 2023 北海道総体 合同配宿センター 〒163-0454 東京都西新宿 2-1-1 新宿三井ビルディング 54階 TEL：03-5909-4917 FAX：03-5539-2796
和歌山県で開催される競技種目別大会	株式会社JTB 2023 北海道総体 和歌山県ヨット競技配宿デスク 〒640-8033 和歌山市本町 1-43 和歌山京橋ビル 2階 JTB和歌山支店内 TEL：073-432-1437 FAX：073-432-2775

【申込締切および WEB 開示日】

選手・監督・役員、視察員及び報道関係者等

競技名	申込 開始	申込 締切	WEB 開示
総合開会式・陸上競技・バスケットボール・バレーボール女子 ソフトテニス（男・女）・ハンドボール・サッカー（男・女） ソフトボール（女）・ボート・レスリング・テニス・ボクシング ホッケー・空手道・少林寺拳法	6 / 1 （木）	6 / 26 （月）	7 / 13 （木）
体操・バレーボール（男）・卓球・ソフトボール（男）・相撲 柔道・剣道・弓道・登山・自転車競技（トラック・ロード） フェンシング・アーチェリー・なぎなた・カヌー ウエイトリフティング	6 / 1 （木）	7 / 5 （水）	7 / 22 （土）
新体操・ヨット	6 / 1 （木）	7 / 14 （金）	7 / 31 （月）
競泳・水球・飛込・バドミントン	6 / 1 （木）	7 / 26 （水）	8 / 5 （土）

7 宿泊の変更及び取消し

次のとおり、各配宿センター所定の方法で手続きを行うものとする。

(1) 入宿前について

ア 宿泊決定通知の WEB 開示前は、申込責任者がインターネット申込み画面に直接変更内容を入力して変更登録するか、出力した宿泊申込書に加筆修正してファクシミリで上記申込み先へ送信するものとする。

※申込締切日から WEB 開示までは変更及び取消しはできません。

イ 宿泊決定通知の WEB 開示後は、申込責任者がインターネット申込み画面に直接変更内容を入力して変更登録するか、到着した宿泊決定通知書兼変更依頼書に加筆修正してファクシミリで上記申込み先へ送信するものとする。

その効力の発生は、配宿センター営業時間内のインターネット上での変更申込みが完了した日時とする。また、ファクシミリにおいては上記申込み先に着信した日時とする。

営業時間以後の変更・取消しの場合は、翌日の着信扱いとし、該当の申出区分の取消料とする。

(2) 入宿後について

責任者が直接宿泊施設へ速やかに申し出るものとし、その効力の発生は、申出のあった日時とする。

8 宿泊取消料金

一人当たりの宿泊取消料金は、宿泊施設の定めにより次のとおりとし、宿泊者本人又は会計責任者が宿泊施設に支払うこととする。

また、取消しをした場合は、宿泊施設ごとに、初泊日の 1 泊分のみが対象となる。

申出区分	取消料
宿泊開始日の前日から起算して 5 日目に当たる日以降の解除	宿泊料金の 20%
宿泊開始日の前日から起算して 2 日目に当たる日以降の解除	宿泊料金の 30%
宿泊開始日の前日に当たる日の解除（午後 8 時までの申し出）	宿泊料金の 40%
宿泊開始日の前日に当たる日の解除（午後 8 時以降の申し出）	宿泊料金の 70%
宿泊開始日の当日の解除または無連絡	宿泊料金の 100%

- ※ 選手及び監督の特例（登録選手以外は対象外）
競技の結果により取消しをする場合、利用予定前日の午後8時までは取消料が発生しない。
午後8時以降の取消しの場合、1泊分の宿泊料金の100%がかかることとする。
- ※ 特例に該当しない場合の入宿後の取消料金について
利用予定前日の午後8時までに申し出があった場合は翌日1泊分の宿泊料金の40%。
利用日前日の午後8時以降は利用日1泊分の宿泊料金の70%。
利用日当日の午前0時以降の申し出は1泊分の宿泊料金の100%がかかることとする。
- ※ 台風接近等による取消しについては、各宿泊施設の宿泊約款等の定めに基づくこととする。
- ※ 大量取消しの場合、上記期日前でも宿泊施設の宿泊約款の定めにより、取消料が発生する場合がある。
- ※ 取消料は消費税を収受しない。

取消日 (時間)	6日前 まで	5～3日前 まで	2日前	前日	前日午後8時 ～当日午前0時	当日 午前0 時以降
通常取消	無料	20%	30%	40%	70%	100%
特別取消(特例)	無料				100%	100%
欠 食 控 除	朝食	前日正午まで控除可			前日正午以降 控除不可	
	夕食	前日午後6時まで控除可			前日午後6時以降 控除不可	

9 食事

- (1) 大会参加者に提供する食事は、栄養面及び衛生面に十分配慮するものとする。
- (2) 大会参加者の昼食弁当は、配宿センターが斡旋するものとし、申込方法等については別に定める。

10 その他

- (1) 宿泊施設は、「令和5年度全国高等学校総合体育大会〇〇競技宿舍」の表示をする。
- (2) 宿泊施設は、選手等に風紀上悪影響を与えないよう教育的配慮をする。
- (3) 宿泊施設におけるフロントの業務時間は、原則として午前7時から午後10時までとする。
- (4) 宿泊施設における食事時間は、原則として次のとおりとする。

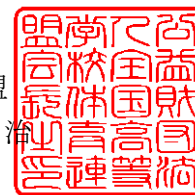
朝食：午前7時～午前8時　　夕食：午後5時～午後8時

ただし、競技の都合等で上記の時間以外に食事を希望する場合は、責任者が前日の午後3時までに宿泊施設へ申し出るものとする。この場合、事前に宿泊施設と十分協議することとする。

- (5) 宿泊施設における入浴時間は、原則として午後5時から午後10時までとする。
- (6) 宿泊施設の駐車場の利用を希望する場合は、事前に宿泊施設に可否や料金等の有無を確認するものとする。
- (7) 新型コロナウイルス感染症対策については「全国高等学校総合体育大会実施時における新型コロナウイルス感染症拡大防止等に関する基本方針」に従い、宿泊施設には宿泊施設関連の業界団体が定める最新の『宿泊施設における新型コロナウイルス対応ガイドライン』を遵守するよう依頼している。

各都道府県高等学校体育連盟会長 殿
 (公財)全国高体連各専門部長 殿

(公財)全国高等学校体育連盟
 会長 岡田正 海



令和5年度全国高等学校総合体育大会宿泊に関する規程の遵守について(依頼)

令和5年度全国高等学校総合体育大会『翔び立て若き翼 北海道総体 2023』の開催につきまして、各都道府県高等学校体育連盟および各専門部におかれましては、特段のご協力をいただき心より感謝申し上げます。

さて、全国高等学校総合体育大会の開催に際し、下記のような宿泊の規定がございます。

例年、大会に備えて宿舍の確保に動き、開催県実行委員会の障害になっている学校が見られます。規程の遵守について各学校へのご指導をお願い申し上げますとともに、参加校への周知方、よろしくようお願い申し上げます。

26 宿泊・弁当 【全国高等学校総合体育大会開催基準要項より】

- (1) 都道府県の本部役員・選手・監督及び視察員、大会役員、競技役員及び報道員への配宿業務及び弁当調達業務は、本連盟が統括する配宿担当企業が準備し担当する。なお、エントリーした選手、監督は宿泊・弁当調達要項に基づき、所定の様式により都道府県高等学校体育連盟会長の責任のもとに期日までに申込むものとする。
- (2) 開催地都道府県等実行委員会は本連盟及び配宿担当企業と連携して配宿・弁当調達業務にあたる。業務分担については別に定める。
- (3) 宿舍は、本連盟が統括する配宿担当企業と開催地都道府県内旅館組合等で協議の上、選定することとし、原則として旅館業法上の許可を受けて営業を行うホテル、旅館及び簡易宿泊所（以下「旅館等」という）の中から選定し、競技種目別大会参加者の宿舍は、可能な限り競技会場地及びその周辺地域の旅館等を確保するものとする。競技会場地及びその周辺地域の旅館等で大会参加者の収容が困難な場合は、地域の実情に応じて、公的宿泊施設等を確保するものとする。風紀上、衛生上又は防災上支障があると認められる宿舍は選定しないものとする。
- (4) 1人の宿泊に要する広さは、少なくとも消防法の定める限度を下回ってはならない。
- (5) 宿泊料金及び弁当料金は本連盟と配宿担当企業が協議の上、予め開催地都道府県内旅館組合、弁当調達業者等と協定したものについて、大会開催前年の第2回総体中央委員会に提出する。

13 宿 泊 【全国高等学校総合体育大会競技種目別実施要項より】

(1) 宿 泊

選手・監督及び引率責任者等（参加申込書に記された者）並びに役員等の宿泊は、下記の申込方法により「配宿センター」を通じて申し込まなければならない。

開催都道府県等で宿泊の必要のない場合でも、配宿申込書にその理由を記入し提出する。

(2) 申込方法

- ① 申込責任者は、所属長の責任のもとに、配宿センターホームページ内にある宿泊申込様式に必要な事項を入力し申込み登録をする。併せて、その登録内容を「宿泊申込書」としてプリントアウトする。（学校長印、都道府県高体連会長印の押印必要）
- ② 申込責任者は、プリントアウトした宿泊申込書及び参加申込書の写しを速やかに各都道府県高等学校体育連盟競技種目別専門部に提出する。

事務連絡

令和5年5月19日

各都道府県高等学校体育連盟 会長 殿
同 上 理事長 殿
(公財)全国高体連各専門部 部長 殿
同 上 委員長 殿

(公財)全国高等学校体育連盟

専務理事 奈良 隆

体罰根絶に向けた取組のさらなる強化について(依頼)

日頃より本連盟の諸事業及び高等学校における運動部活動の充実・発展にご理解とご協力をいただき、感謝申し上げます。

さて、平成24年12月に高等学校部活動で発生した指導者の体罰を原因とした生命に関わる事案を契機に、全国高体連等スポーツ5団体は「スポーツにおける暴力行為根絶宣言」を採択しました。平成26年5月には「体罰根絶全国共通ルールの制定について(通知)」を発出し、これまで「全国共通ルール」のもと、体罰根絶に向けた様々な取組を行ってきました。

しかし、令和4年度の「全国共通ルール」の適用件数は37件と一昨年の17件を大きく上回る状況となっています。加えて、指導者による部員への暴行や不適切な指導が発覚し、逮捕事案等が多くメディアで報道され、運動部活動における体罰の問題がより大きな社会問題となっています。教育活動の一環として行われる運動部活動は、本来、健全な発達を促し高校生にとって楽しいものでなければなりません。その教育的価値を損なう体罰等の行為は絶対あってはならないという認識を、本連盟に関わる全ての者が共有し、根絶に向けた取組のさらなる強化を最優先事項とすべきであると考えます。

本年4月25日に全国高体連を含むスポーツ6団体が主催者となり、今後10年の新たな取組として「No! スポハラ事業」が開始されました。

つきましては、「No! スポハラ事業」の特設Webサイトを確認するとともに本連盟ホームページに掲載している既出の通知や資料等に基づき、管下の加盟校の校長及び全ての指導者に対し、「全国共通ルール」及びQ&Aを周知徹底していただくとともに、体罰根絶に向けた取組のさらなる強化をお願いいたします。

<問合せ先>

(公財)全国高等学校体育連盟

事務局次長 太田 勲

TEL: 03-6268-0027

FAX: 03-6268-0028

事務連絡

令和5年6月5日

各都道府県高等学校体育連盟 理事長 様
(公財)全国高等学校体育連盟専門部 事務局長 様

(公財)全国高等学校体育連盟

専務理事 奈良 隆

安心・安全な大会運営に向けた安全管理体制の再確認について (依頼)

平素より本連盟の諸活動に際し、ご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。また、令和5年度全国高等学校総合体育大会に繋がる予選等の運営にご尽力いただき重ねて感謝申し上げます。

高体連が主催する各競技大会は、教育活動の一環として実施されている運動部活動の成果を発表する場として開催されており、選手のみならず大会関係者の安心・安全の確保は最優先事項です。これまでも、万全な体制で各種事業を実施されているところとは存じますが、熱中症や競技特性に関連する事故が心配される時期となりました。

関係の皆様におかれましては、より安心・安全な大会運営の実施に向けた安全管理体制づくり等について、今一度ご確認いただきますようお願いいたします。

問合せ先

(公財)全国高等学校体育連盟

専務理事補佐 加藤 俊文

電 話 03-6268-0027

ファクシミリ 03-6268-0028

メー ル info@zen-koutairen.com

「学校部活動及び地域クラブ活動に関する総合的なガイドライン」

※「子供たちのスポーツ・文化芸術等に親しむ機会の確保」「教員の働き方改革」に資するガイドライン

策定の背景

- 令和元年7月、都は「部活動に関する総合的なガイドライン」策定
 - ・生徒の自主的・自発的な参加の促進、効率的・効果的な活動の推進
- 令和2年9月、国は、休日の部活動の段階的な地域移行を図っていくことを周知

都におけるこれまでの取組

学校部活動の地域連携・地域移行に関する検討

- 部活動検討委員会を設置
 - ・持続可能なスポーツや文化芸術環境構築に向けた協議
 - ・地域連携・地域移行に関する課題整理

内容

I 学校部活動

P 1～

部活動の教育的意義と適切な運営の在り方

- ・部活動指導者の役割（顧問、部活動指導員、外部指導者等）

部活動の在り方に関する方針

- ・部活動の運営上の留意事項（休養日や活動時間の適切な設定等）
- ・**地域のスポーツ・文化芸術団体等との連携した部活動の実施**

体罰、不適切な行為の防止

- ・体罰の定義、体罰関連行為のガイドライン
- ・不適切な行為、セクシャル・ハラスメントの防止

部活動における重大事故防止に向けた安全対策

- ・部活動の安全実施に向けたポイント
- ・事故防止の取組

部活動中における健康面での留意事項

- ・熱中症警戒アラートを活用した熱中症予防
- ・頭部外傷の理解と予防等

対象 I：都立学校 II～IV：主に公立中学校等

新 II 新たな地域クラブ活動

P 127～

- ・地域のスポーツ・文化芸術団体、学校との関係者等からなる協議会の実施
- ・休日のみ活動をする場合も、原則として1日の休養日の設定
- ・活動場所である公共施設について、利用しやすい環境づくり
- ・希望する教員等の円滑な兼職兼業、質の高い指導者の確保

新 III 学校部活動の地域連携や地域クラブ活動への移行に向けた環境整備

P 137～

- ・令和7年度末には、**全公立中学校等で地域連携・移行に向けた取組を実施**することを目標
- ・協議会等の検討体制を整備し、休日の在り方等を検討
- ・**推進計画等を作成**し、取組内容、スケジュール等を周知

新 IV 大会等の在り方の見直し

P 141～

- ・大会参加資格を、**地域クラブ活動も参加も参加できるよう見直し**（都中体連は、令和5年度から大会への参加を承認）
- ・校長等は、できるだけ**教員が引率しない体制を整備**
- ・生徒の負担が過度とならないよう、参加する大会等を精査

令和5年度関東高等学校体育大会開催予定

(R5. 4. 20現在) No.1

競技種目	大会名	期日	日数	申込締切	開催地	会場地	会場名	備考	
1 陸上競技	令和5年度関東高等学校陸上競技大会 秩父宮賜杯第76回全国高等学校陸上競技対校選手権大会南関東・北関東地区予選会	6/16(金) ～19(月)	4	5/26(金)	山梨県	甲府市	JITリサイクルインク スタジアム (小瀬スポーツ公園陸上競技場) JR身延線「甲斐住吉」「南甲府」駅		
2 駅伝	令和5年度男子76回・女子32回 関東高等学校駅伝競走大会兼女子北関東・南関東ブロック代表選考会	11/18(土)	1	11/7(火)	千葉県	旭市	千葉県総合スポーツセンター東総運動場 JR総武本線「旭」駅 JR成田線「小見川」駅	○	
3 体操	令和5年度関東高等学校体操競技・新体操大会兼第72回関東高等学校体操競技・新体操選手権大会	体操	6/3(土) ～4(日)	2	5/19(金)	神奈川県	藤沢市	県立スポーツセンター 小田急線「善行」駅	
		新体操	6/10(土) ～11(日)						
4 バスケットボール	令和5年度関東高等学校男子バスケットボール大会兼第77回関東高等学校男子バスケットボール選手権大会	男子	6/3(土) ～4(日)	2	5/19(金)	茨城県	水戸市	アダストリアみとアリーナ JR常磐線「水戸」駅	○
	令和5年度関東高等学校女子バスケットボール大会兼第77回関東高等学校女子バスケットボール選手権大会	女子	6/10(土) ～11(日)	2	5/19(金)	山梨県	甲府市	小瀬スポーツ公園 体育館 緑ヶ丘スポーツ公園 体育館 JR身延線「甲斐住吉」「南甲府」駅 JR中央本線「甲府」駅	○
5 バレーボール	令和5年度(第77回)関東高等学校男子バレーボール大会	男子	6/3(土) ～4(日)	2	5/19(金)	千葉県	船橋市 八千代市 鎌ヶ谷市	船橋市総合体育館(船橋アリーナ) 八千代市民体育館 鎌ヶ谷市民体育館(福太郎アリーナ) 東葉高速線「船橋日大前」駅 東葉高速線「八千代中央」「村上」駅 新京成線「新鎌ヶ谷」「初富」駅	○
	令和5年度(第77回)関東高等学校女子バレーボール大会	女子	6/3(土) ～4(日)	2	5/19(金)	栃木県	宇都宮市	日環アリーナとらぎ プレックスアリーナ宇都宮 JR宇都宮線「雀宮」「宇都宮」駅 東武宇都宮線「西川田」駅	○
6 ソフトテニス	令和5年度関東高等学校ソフトテニス大会 第74回関東高等学校ソフトテニス選手権大会 第64回関東高等学校ソフトテニス団体選手権大会	6/3(土) ～4(日)	2	5/19(金)	千葉県	長生郡 白子町	白子町サニーテニスコート JR外房線「茂原」駅	○	
7 ソフトボール	令和5年度関東高等学校ソフトボール大会 第49回関東高等学校男子ソフトボール大会 第73回関東高等学校女子ソフトボール大会	6/3(土) ～4(日)	2	5/19(金)	神奈川県	小田原市	酒匂川スポーツ広場 県立小田原東高等学校 JR東海道線「鴨宮」「小田原」駅	○	
8 卓球	令和5年度第73回関東高等学校卓球大会	6/3(土) ～4(日)	2	5/19(金)	東京都	北区	東洋大学赤羽台キャンパス体育館 JR高崎・宇都宮・埼京・京浜東北線 「赤羽」駅	○	
9 ラグビー	令和5年度第71回関東高等学校ラグビーフットボール大会	6/10(土) ～11(日)	2	5/26(金)	東京都	調布市 府中市	アミノバイタルフィールド 府中朝日フットボールパーク 京王線「飛田給」駅	○	
10 ハンドボール	令和5年度関東高等学校ハンドボール大会兼第69回関東高等学校ハンドボール選手権大会	6/3(土) ～5(月)	3	5/20(土)	茨城県	常総市 坂東市	常総市水海道総合体育館、常総運動公園体育館、坂東市総合体育館ほか つくばエクスプレス「守谷」駅 関東鉄道常総線「水海道」駅	○	
11 バドミントン	令和5年度関東高等学校バドミントン大会 第69回関東高等学校バドミントン選手権大会	6/3(土) ～4(日)	2	5/19(金)	山梨県	甲府市	小瀬スポーツ公園 体育館 JR身延線「甲斐住吉」「南甲府」駅	○	
12 サッカー	令和5年度第66回関東高等学校サッカー大会 令和5年度第12回関東高等学校女子サッカー大会	男子	5/27(土) ～29(月)	3	5/12(金)	東京都	北区 調布市 多摩市 稲城市 清瀬市 都営三田線「本荏沼」駅 JR京浜東北線「赤羽」駅 京王線「飛田給」駅 京王線・小田急線「永山」駅 京王相模原線「稲城」「若葉台」駅 JR武蔵野線「新座」駅	○	
		女子							清瀬市 世田谷区 清瀬山運動公園サッカー場B・C面 駒沢第2球技場 JR武蔵野線「新座」駅 東急田園都市線「駒沢大学」駅
13 柔道	令和5年度第71回関東高等学校柔道大会	6/3(土) ～4(日)	2	5/19(金)	茨城県	水戸市	茨城県武道館 JR常磐線「水戸」駅	○	
14 剣道	令和5年度第70回関東高等学校剣道大会	6/3(土) ～4(日)	2	5/19(金)	千葉県	千葉市	千葉ポートアリーナ JR京葉線「千葉みなと」駅 JR線・京成線「千葉」駅	○	
15 相撲	令和5年度第71回関東高等学校相撲大会	6/10(土) ～11(日)	2	5/26(金)	山梨県	甲府市	小瀬スポーツ公園 武道館内相撲場 JR身延線「甲斐住吉」「南甲府」駅		
16 レスリング	令和5年度第69回関東高等学校レスリング大会	6/3(土) ～4(日)	2	5/19(金)	埼玉県	熊谷市	熊谷スポーツ文化公園彩の国くまがやドーム JR高崎線「熊谷」駅・秩父鉄道「熊谷」駅		
17 弓道	令和5年度第67回関東高等学校弓道大会	6/3(土) ～4(日)	2	5/19(金)	埼玉県	上尾市	埼玉県立武道館 JR高崎線「上尾」駅	○	

令和5年度関東高等学校体育大会開催予定

No.2

競技種目	大会名	期日	日数	申込締切	開催地	会場地	会場名	備考
18 水 泳	令和5年度関東高等学校水泳競技大会 第74回関東高等学校選手権水泳競技大会 兼 第91回日本高等学校選手権水泳競技大会 関東地域予選会	競泳	7/21(金) ～23(日)	3	6/30(金)	東京都	江東区 東京アクアティクスセンター 東京メトロ有楽町線「辰巳」駅	
		飛込	7/21(金) ～22(土)	2				
		水球	7/23(日) ～25(火)	3				
19 ボート	令和5年度関東高等学校ボート大会兼 第63回関東高等学校選手権競漕大会	6/3(土) ～4(日)	2	5/19(金)	茨城県	潮来市 JR鹿島線「潮来」駅	○	
20 登山	令和5年度第67回関東高等学校登山大会	10/27(金) ～29(日)	3	10/13(金)	埼玉県	秩父市 秩父鉄道「三峰口」駅・西武鉄道「横瀬」駅		
21 自転車	令和5年度関東高等学校自転車競技大会 第60回関東高等学校自転車競技選手権大会 第74回全国高等学校学校対抗自転車競技選手権大会予選会 第27回関東高等学校自転車道路競走 第68回全国高等学校自転車道路競走中央大会予選会	6/2(金) ～4(日)	4	5/19(金)	群馬県	前橋市 日本トーターグリーンドーム前橋 JR両毛線「前橋」駅		
		6/5(月)				みなかみ町 群馬サイクリスポーツセンター 上越新幹線「上毛高原」駅		
22 テニス	令和5年度 関東高等学校テニス大会 兼 第76回関東高等学校テニス選手権大会	6/10(土) ～12(月)	3	5/26(金)	東京都	江東区 有明テニスの森公園 東京臨海新交通臨海線ゆりかもめ 「有明テニスの森」駅	○	
23 ボクシング	令和5年度 第65回関東高等学校ボクシング大会 第8回関東高等学校女子ボクシング大会	6/2(金) ～4(日)	3	5/19(金)	山梨県	甲府市 小瀬スポーツ公園 武道館 JR身延線「甲斐住吉」駅「南甲府」駅	○	
24 スキー	令和5年度第59回関東高等学校スキー大会	アルペン	令和6年 1/30(火) ～31(水)	2	1/16(火)	群馬県	片品村 スノーパーク尾瀬戸倉 JR上越線「沼田」駅	○
		ノルディック	みなかみ町 水上高原スキーリゾートクロスカントリー コース JR上越線「水上」駅					
25 フェンシング	令和5年度関東高等学校フェンシング大会 第65回関東高等学校フェンシング選手権大会	6/10(土) ～11(日)	2	5/26(金)	栃木県	宇都宮市 日環アリーナとちぎ JR宇都宮線「雀宮」駅 東武宇都宮線「西川田」駅	○	
26 ヨット	令和5年度第75回関東高等学校ヨット大会 第64回全国高等学校ヨット選手権大会予選	6/10(土) ～11(日)	2	5/26(金)	神奈川県	葉山町 葉山港ヨットハーバー 京浜急行バス「鑑摺」	○	
27 ウェイトリフティング	令和5年度 第56回関東高等学校 ウェイトリフティング競技大会	6/3(土) ～4(日)	2	5/19(金)	神奈川県	藤沢市 日本大学生物資源科学部体育館 小田急線「六会日大前」駅		
28 ホッケー	令和5年度第52回関東高等学校ホッケー大会兼 全国高等学校総合体育大会関東地区予選会	6/3(土) ～4(日)	2	5/19(金)	群馬県	みなかみ町 みなかみ町緑地施設内ホッケー場 JR上越線「後閑」駅	○	
29 空手道	令和5年度第52回関東高等学校空手道大会	6/10(土) ～11(日)	2	5/26(金)	埼玉県	深谷市 深谷市総合体育館(深谷ビッグタートル) JR高崎線「深谷」駅	○	
30 アーチェリー	令和5年度関東高等学校アーチェリー大会 兼 第44回関東高等学校アーチェリー選手権大会	6/10(土) ～11(日)	2	5/26(金)	東京都	江東区 夢の島公園アーチェリー場 東京メトロ有楽町線/JR京葉線/りんかい線 「新木場」駅		
31 スケート	令和5年度関東高等学校スケート競技大会 第30回関東高等学校スケート競技選手権大会 (スピード競技)	スケート	令和6年 2/3(土) ～4(日)	2	1/11(水)	栃木県	日光市 星野・石幡記念日光霧降スケートセンター JR日光線「日光」駅 東武日光線「東武日光」駅	
		アイス ホッケー	12/1(金) ～3(日)	3	11/17(金)	神奈川県	相模原市 銀河アリーナ 神奈川中央交通バス「淵野辺公園」	
32 なぎなた	令和5年度関東高等学校なぎなた競技大会 第31回関東高等学校なぎなた選手権大会	6/3(土) ～4(日)	2	5/19(金)	神奈川県	藤沢市 秩父宮記念体育館 JR東海道線「藤沢」駅		
33 ライフル射撃	令和5年度関東高等学校ライフル射撃競技大会兼 第49回関東高等学校ライフル射撃選手権大会	6/10(土) ～11(日)	2	5/26(金)	千葉県	長瀨町 埼玉県長瀨射撃場 秩父鉄道「野上」「長瀨」駅	○	
34 カヌー	令和5年度関東高等学校カヌー大会兼 第28回関東高等学校カヌー選手権大会	6/10(土) ～11(日)	2	5/26(金)	山梨県	富士河口湖町 精進湖カヌー競技場 富士急行線「河口湖駅」		
35 少林寺拳法	令和5年度第54回関東高等学校少林寺拳法大会	6/3(土) ～4(日)	2	5/19(金)	埼玉県	深谷市 深谷市総合体育館(深谷ビッグタートル) JR高崎線「深谷」駅		

* 備考欄の○印は前日開会式を実施する。

令和5～12年度 関東高等学校体育大会開催予定

(R5. 4.20現在)

年度	東京	神奈川	千葉	山梨	埼玉	栃木	群馬	茨城	備考
5年度	卓球 ラグビー サッカー 水泳 テニス アーチェリー	体操 ソフトボール ウエイトリフティング ヨット なぎなた アイスホッケー	バレーボール 男 ソフトテニス 剣道 ライフル射撃 駅伝	陸上競技 バスケットボール 女 バドミントン 相撲 ボクシング	レスリング 弓道 登山 空手道 少林寺拳法	バレーボール 女 フェンシング カヌー スケート	自転車 ホッケー スキー	バスケットボール 男 ハンドボール 柔道 ボート	
6年度	陸上競技 体操 バスケットボール 女 フェンシング ウエイトリフティング アイスホッケー	バレーボール 女 バドミントン 剣道 空手道 少林寺拳法 登山	ソフトボール ハンドボール サッカー ボクシング アーチェリー	バレーボール 男 レスリング ホッケー スケート	バスケットボール 男 ラグビー ボート ライフル射撃 カヌー	相撲 弓道 柔道	ソフトテニス 卓球 なぎなた 駅伝 スキー	水泳 自転車 テニス ヨット	
7年度	バスケットボール 男 ソフトボール 相撲 自転車 空手道	テニス ライフル射撃	バスケットボール 女 ヨット なぎなた 少林寺拳法	ソフトテニス 卓球 弓道 ボート カヌー 登山	バレーボール 女 サッカー 水泳 ホッケー 駅伝 柔道	陸上競技 ラグビー レスリング ウエイトリフティング アーチェリー	ハンドボール バドミントン ボクシング スキー スケート アイスホッケー	体操 バレーボール 男 剣道 フェンシング	
8年度	バレーボール 男 バドミントン 柔道 ホッケー アーチェリー なぎなた 少林寺拳法 登山	バスケットボール 女 相撲 水泳 ボート 駅伝	レスリング 弓道 自転車 ウエイトリフティング	ソフトボール テニス ヨット	ハンドボール フェンシング	バスケットボール 男 卓球 剣道 スケート	体操 バレーボール 女 ラグビー サッカー ライフル射撃 カヌー スキー	陸上競技 ソフトテニス ボクシング 空手道 アイスホッケー	
9年度	剣道 レスリング ライフル射撃	ラグビー ボクシング ヨット ホッケー カヌー	陸上競技 体操 バレーボール 女 ボート 登山	バスケットボール 男 ハンドボール 水泳 フェンシング ウエイトリフティング スケート	ソフトテニス ソフトボール 卓球	バレーボール 男 バドミントン 自転車競技 空手道 アイスホッケー	柔道 テニス アーチェリー スキー	バスケットボール 女 サッカー 相撲 弓道 なぎなた 少林寺拳法 駅伝	南関東総体
10年度	ハンドボール 弓道 自転車競技 駅伝	バレーボール 男 ソフトテニス 卓球 柔道 レスリング	バドミントン 相撲 フェンシング	バレーボール 女 剣道 アーチェリー	体操 バスケットボール 女 ボクシング ウエイトリフティング アイスホッケー	サッカー テニス ホッケー なぎなた ライフル射撃 少林寺拳法	陸上競技 バスケットボール 男 ソフトボール 水泳 空手道 スキー スケート	ラグビー ボート ヨット カヌー 登山	
11年度	バスケットボール 女 テニス	自転車競技 フェンシング アーチェリー アイスホッケー	バスケットボール 男 柔道 ヨット 空手道 カヌー ラグビー	駅伝 体操 なぎなた サッカー	陸上競技 バレーボール 男 水泳 ボート 剣道 相撲	ソフトボール ハンドボール ソフトテニス ボクシング スケート	弓道 スキー レスリング ウエイトリフティング 登山 少林寺拳法	バレーボール 女 バドミントン 卓球 ホッケー ライフル射撃	
12年度	バレーボール 女 ソフトテニス ボクシング アイスホッケー	陸上競技 バスケットボール 男 ハンドボール サッカー 弓道	卓球 水泳 テニス ホッケー	ラグビー 柔道 ボート スケート ヨット 空手道 ライフル射撃	バドミントン 登山 自転車 アーチェリー なぎなた 少林寺拳法	体操 バスケットボール 女 カヌー 駅伝	バレーボール 男 剣道 相撲 スキー フェンシング	ソフトボール レスリング ウエイトリフティング	

令和5年度 関東高等学校選抜等大会

(R5. 4. 20現在)

No.	種 目	大 会 名	期 日	開催都県	会場地	会 場 名	前 日 開 会 式
1	水 泳 (水 球)	令和5年度関東高等学校選抜水球競技大会兼第45回関東地域春季水球競技大会	6/17・18 (土・日)	千葉県	習志野市	千葉県国際総合水泳場	
2	カ ヌ ー	令和5年度関東高等学校カヌー選手権選抜大会	9/16・17 (土・日)	栃木県 主 管	山梨県 富士河口湖町	精進湖カヌー競技場	
3	弓 道	令和5年度第42回関東高等学校弓道個人選手権選抜大会	9/9・10 (土・日)	東京都	渋谷区	明治神宮武道場至誠館第二弓道場	
4	陸 上 競 技	令和5年度第27回関東高等学校選抜新人陸上競技選手権大会	10/21・22 (土・日)	埼玉県	熊谷市	熊谷スポーツ文化公園陸上競技場	
5	柔 道	令和5年度第1回関東高等学校選抜柔道大会	10/21・22 (土・日)	東京都	文京区	講道館	○
6	ボ ー ト	令和5年度関東高等学校選抜ボート大会	11/3・4 (金・土)	神奈川県	相模原市	相模湖漕艇場	○
7	相 撲	令和5年度第17回関東高等学校選抜相撲大会	10/22(日)	茨城県	土浦市	霞ヶ浦総合公園相撲場	
8	自 転 車 競 技	令和5年度第9回関東高等学校新人自転車競技大会	11/3～5 (金～日)	山梨県	笛吹市	境川自転車競技場	
9	ア ー チェリー	令和5年度第42回関東高等学校アーチェリー選抜大会	11/18・19 (土・日)	埼玉県	宮代町	はらっパーク宮代	
10	ホ ッ ケ ー	令和5年度第43回関東高等学校選抜ホッケー大会	11/11・12 (土・日)	埼玉県	飯能市	飯能市阿須ホッケー場 駿河台大学ホッケー場	○
11	ライフル射撃	令和5年度第21回関東高等学校ライフル射撃競技選抜大会	11/19(日)	栃木県	宇都宮市	栃木県ライフル射撃場	○
12	少 林 寺 拳 法	令和5年度第26回関東高等学校少林寺拳法選抜大会	12/17(日)	神奈川県	寒川町	シンコースポーツ寒川アリーナ	
13	テ ニ ス	令和5年度(第43回)関東選抜高校テニス大会兼全国選抜高校テニス大会関東地区大会	12/23・24 (土・日)	千葉県	長生郡 白子町	アプロコーストテニスコート他	○
14	バドミントン	令和5年度第52回関東高等学校選抜バドミントン大会	12/16・17 (土・日)	神奈川県	藤沢市	秩父宮記念体育館 県立スポーツセンター	
15	卓 球	令和5年度第27回関東高等学校新人卓球大会兼第51回関東高等学校選抜卓球大会	12/25～26 (月～火)	埼玉県	所沢市	所沢市民体育館	○
16	ソフトテニス	男子	R6. 1/13 (土)	東京都	渋谷区	東京体育館	○
		女子	R6. 1/28(日)	神奈川県	小田原市	小田原アリーナ	○
17	ウエイトリフティング	令和5年度第39回関東高等学校ウエイトリフティング競技選抜大会	R6. 1/13・14 (土・日)	東京都	世田谷区	駒沢体育館屋内球技場	
18	空 手 道	令和5年度第32回関東高等学校空手道選抜大会	R6. 1/17・18 (水・木)	東京都	足立区	東京武道館	
19	フェンシング	令和5年度第43回関東高等学校選抜フェンシング大会	R6. 1/20・21 (土・日)	栃木県	宇都宮市	日環アリーナ	○
20	ボクシング	令和5年度第12回関東高等学校ボクシング選抜大会	R6. 1/20～22 (土～月)	東京都	日野市	市民の森ふれあいホール	○
21	ハンドボール	令和5年度第38回関東高等学校ハンドボール選抜大会	R6. 2/3・4 (土・日)	群馬県	富岡市	富岡市民体育館 富岡高校 富岡特別支援学校	○
22	レスリング	令和5年度正田杯第50回関東高等学校選抜レスリング大会第8回関東高等学校選抜女子レスリング大会	R6. 2/3・4 (土・日)	千葉県	佐倉市	佐倉市民体育館	○
23	バスケットボール	令和5年度第34回関東高等学校バスケットボール新人大会	R6. 2/3・4 (土・日)	埼玉県	深谷市 本庄市	深谷ビッグタートル本庄シルクドーム	
24	ラ グ ビ ー	令和5年度第24回関東高等学校ラグビーフットボール新人大会	R6. 2/10・11 (土・日)	千葉県	成田市	中台運動公園陸上競技場・球技場	
			R6. 2/17・18 (土・日)	茨城県	水戸市	水戸市サッカー・ラグビー場(ツインフィールド)	
25	ヨ ッ ト	令和5年度第30回関東高等学校選抜ヨット大会	R6. 3/23・24 (土・日)	茨城県	土浦市	ラクスアリーナ	

令和5～9年度 関東高等学校選抜等大会開催予定

(R5. 4. 20現在)

No.	種 目	通常開催月	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	備 考	
1	水泳(水球)	6月	千葉	神奈川	埼玉	山梨	東京	選抜独自のローテーション	
2	弓 道	9月	東京	東京	群馬	神奈川	栃木	令和6年度から新規大会として11月に開催	
3	カヌー	9月	栃木	埼玉	山梨	群馬	神奈川	会場は山梨県	
4	陸上競技	10月	埼玉	栃木	山梨	東京	神奈川	選抜独自のローテーション	
5	相 撲	10月	茨城	神奈川	埼玉	群馬	千葉	選抜独自のローテーション	
6	ボ ー ト	10月	神奈川	神奈川	神奈川	神奈川	神奈川	令和9年度まで神奈川県開催	
7	柔 道	10月	東京	神奈川	千葉	埼玉	栃木	選抜独自のローテーション(令和5年度から新規開催)	
8	自転車競技	11月	山梨	群馬	山梨	群馬	山梨		
9	ホ ッ ケ ー	11月	埼玉	神奈川	茨城	山梨	群馬	第1～5回まで埼玉で開催、以後選抜独自のローテーション	
10	アーチェリー	11月	埼玉	茨城	千葉	栃木	東京	関東高校体育大会翌年開催(原則)3年先まで内定	
11	ライフル射撃	11月	栃木	群馬	茨城	山梨	埼玉	選抜独自のローテーション	
12	卓 球	12月	埼玉	神奈川	茨城	千葉	東京	選抜独自のローテーション(平成8年度まで東京開催)	
13	バドミントン	12月	神奈川	群馬	東京	栃木	千葉	関東大会開催の前年に開催	
14	テ ニ ス	12月	千葉開催						平成23年度より毎年千葉県開催
15	少林寺拳法	12月	神奈川	千葉	東京	茨城	栃木	選抜独自のローテーション	
16	ソフトテニス(男)	1月	東京	栃木	東京	群馬	東京	平成14年度まで東京開催、平成15年度以降男女交互で東京と他県で開催	
	ソフトテニス(女)	1月	神奈川	東京	千葉	東京	山梨		
17	ボクシング	1月	東京	山梨	千葉	群馬	茨城	関東高校体育大会翌年開催	
18	フェンシング	1月	栃木	東京	茨城	埼玉	山梨	関東高校体育大会終了都県が、年度後期に開催(平成9年度～)	
19	ウェイトリフティング	1月	東京	埼玉	神奈川	山梨	千葉	選抜独自のローテーション	
20	空 手 道	1月	東京	栃木	千葉	埼玉	山梨	選抜独自のローテーション	
21	バスケットボール	2月	埼玉	栃木	千葉	山梨	茨城	東京を除く7県でローテーション	
22	ラ グ ビ ー	2月	千葉・茨城	山梨・神奈川	埼玉・東京	茨城・千葉	群馬・栃木	平成24年度までは埼玉開催、平成25年度以降各都県でローテーション。	
23	ハンドボール	2月	群馬	埼玉	栃木	神奈川	山梨	選抜独自のローテーション	
24	レスリング	2月	千葉	東京	神奈川	群馬	茨城	選抜独自のローテーション	
25	ヨ ッ ト	3月	茨城	千葉	山梨	神奈川	茨城	選抜独自のローテーション	
関東高校選抜等大会を実施していない種目			バレーボール・体操・ソフトボール・サッカー・剣道・登山・スキー・スケート・なぎなた						

令和5年度 関東高等学校体育連盟役員名簿

令和5年4月20日現在

役職	氏名	都県	No.	専門部	所属校	〒	所在地	電話番号	FAX
会長	吉成卓	栃木			県立大田原女子高等学校	324-0053	栃木県大田原市元町1-5-43	0287-22-2073	0287-23-8759
副会長	中村清志	群馬			県立前橋商業高等学校	371-0805	前橋市南町4-35-1	027-224-5046	027-221-9606
副会長	小俣義一	山梨			県立富士河口湖高校	401-0301	山梨県南都留郡富士河口湖町船津6663-1	0555-73-2511	0555-73-2513
副会長	臼倉克典	埼玉			県立浦和高等学校	330-9330	さいたま市浦和区領家5-3-3	048-886-3000	048-885-4647
副会長	坂本聡志	神奈川			県立上溝南高等学校	252-0243	相模原市中央区上溝269	042-778-1981	042-778-4057
副会長	伊藤政利	千葉			千葉県立成東高等学校	289-1326	千葉県山武市成東3596	0475-82-3171	0475-82-0144
副会長	秋山克巳	茨城			県立水戸桜ノ牧高等学校	310-0914	水戸市小吹町2070	029-243-3644	029-241-9642
副会長	奥秋将史	東京			都立府中高等学校	183-0051	府中市栄町3-3-1	042-364-8411	042-360-0064
監事	山野井義和	栃木			県立宇都宮商業高等学校	320-0014	栃木県宇都宮市大曾3-1-46	028-622-0488	028-627-7871
監事	柳田昌臣	栃木			県立栃木商業高等学校	328-0053	栃木県栃木市片柳町5-1-30	0282-22-0541	0282-22-0567
理事長	鯉沼夏樹	栃木			栃木県高等学校体育連盟事務局 (県立宇都宮南高等学校)	321-0123	栃木県宇都宮市東谷町660-1	028-612-5290	028-612-5291
常務理事	関根努	群馬			群馬県高等学校体育連盟事務局 (県立前橋商業高等学校)	371-0805	前橋市南町4-35-1 県立前橋商業高校内	027-224-5046	027-221-9606
常務理事	古田厚司	山梨			山梨県高等学校体育連盟事務局 (県立甲府東高等学校)	400-0805	甲府市酒折1-17-1 県立甲府東高校内	055-287-8862	055-287-8872
常務理事	鈴木紀幸	埼玉			埼玉県高等学校体育連盟事務局	330-0062	さいたま市浦和区仲町3-5-1 県民健康センター4F	048-822-6792	048-822-0281
常務理事	高田佳朗	神奈川			神奈川県高等学校体育連盟事務局	221-0855	横浜市神奈川区三ツ沢西町3-1 県立スポーツ会館内	045-311-8817	045-313-2669
常務理事	松本健	千葉			千葉県高等学校体育連盟事務局 (県立千葉女子高等学校)	263-0043	千葉市稲毛区小仲台5-10-1 県立千葉女子高校内	043-254-1188	043-255-4170
常務理事	福永広明	茨城			茨城県高等学校体育連盟事務局 (県立水戸桜ノ牧高等学校)	310-0911	水戸市見和1-356-2 県水戸生涯学習センター分館内	029-300-5012	029-300-5013
常務理事	鴻野誠	東京			東京都立足立工科高等学校	123-0841	東京都足立区西新井4-30-1	03-3899-1196	03-3899-0195
常務理事	荻俊樹	東京	2	体操	日本大学豊山高等学校	112-0012	文京区大塚5-40-10	03-3943-2161	03-3943-1991
常務理事	戸田圭一	栃木	19	ボート	県立佐野高等学校	327-0847	佐野市天神町761-1	0283-23-0161	0283-21-1301
常務理事	星野朗	栃木	7	卓球	県立真岡女子高等学校	321-4306	真岡市台町2815	0285-82-2525	0285-83-6615
常務理事	飯田武司	千葉	10	バドミントン	中央学院高等学校	270-1131	千葉県我孫子市都部765	04-7188-1101	04-7188-4130
常務理事	臼井紀仁	栃木	11	サッカー	県立宇都宮白楊高等学校	321-0954	宇都宮市元今泉8-2-1	028-661-1525	028-660-4540
常務理事	春山正幸	栃木	25	フェンシング	県立宇都宮中央女子高等学校 県立宇都宮中央高等学校	320-0072	宇都宮市若草2-2-46	028-622-1766	028-627-7870
常務理事	奈佐有記	東京	29	空手道	保善高等学校	169-0072	新宿区大久保3-6-2	03-3209-8756	03-3209-9480
常務理事	田中邦幸	栃木	30	アーチェリー	県立馬頭高等学校	324-0613	那須郡那珂川町馬頭1299-2	0287-92-2009	0287-92-5749
理事	有馬裕幸	栃木			県立宇都宮南高等学校	321-0123	宇都宮市東谷町660-1	028-612-5290	028-612-5291
理事	猿井義彰	群馬			県立前橋商業高等学校	371-0805	前橋市南町4-35-1	027-224-5046	027-221-9606
理事	今村優貴	山梨			県立甲府東高等学校	400-0805	甲府市酒折1-17-1	055-287-8862	055-287-8872
理事	勝谷徳仁	埼玉			県立浦和高等学校	330-9330	さいたま市浦和区領家5-3-3	048-886-3000	048-885-4647
理事	芝田翔伍	神奈川			県立大船高等学校	247-0054	鎌倉市高野8-1	0467-47-1811	0467-43-4856
理事	榎枝孝洋	千葉			県立千葉女子高等学校	263-0043	千葉市稲毛区小仲台5-10-1	043-254-1188	043-255-4170
理事	坂尻勝彦	茨城			県立水海道第二高等学校	303-0003	常総市水海道橋本町3549-4	0297-22-1330	0297-22-5489
理事	高野幸代	東京			東京都高等学校体育連盟事務局	163-8001	新宿区西新宿2-8-1 東京都庁第二本庁舎15階	03-5320-7470	03-5388-1733

令和5年度 関東高等学校体育連盟役員名簿

令和5年4月20日現在

役職	氏名	都県	No.	専門部	所 属 校	〒	所 在 地	電話番号	FAX
理事	藤田 明人	栃木	1	陸上競技	県立大田原高等学校	324-0058	大田原市紫塚3-2651	0287-22-2042	0287-23-9691
理事	荻 俊 樹	東京	2	体操	日本大学豊山高等学校	112-0012	文京区大塚5-40-10	03-3943-2161	03-3943-1991
理事	河野 裕一	神奈川	3	バスケットボール	市立横須賀総合高等学校	239-0831	横須賀市久里浜6-1-1	046-833-4111	046-833-4555
理事	渡邊 修士	茨城	4	バレーボール	県立土浦第三高等学校	300-0835	土浦市大岩田1599	029-281-1605	029-826-3523
理事	中島 啓介	群馬	5	ソフトテニス	桐生市立商業高等学校	376-0026	桐生市清瀬町6-1	0277-44-2477	0277-44-2480
理事	山口 純一	茨城	6	ソフトボール	県立下妻第二高等学校	304-0067	下妻市下妻乙347-8	0296-44-2549	0296-43-9173
理事	星野 朗	栃木	7	卓球	県立真岡女子高等学校	321-4306	真岡市台町2815	0285-82-2525	0285-83-6615
理事	宮本 和則	埼玉	8	ラグビー	県立大宮高等学校	330-0834	さいたま市天沼町2-323	048-641-0931	048-640-1965
理事	比留間 康	東京	9	ハンドボール	都立西高等学校	168-0081	杉並区宮前4-21-32	03-3333-7771	03-3247-1340
理事	飯田 武司	千葉	10	バドミントン	中央学院高等学校	270-1131	千葉県我孫子市都部765	04-7188-1101	04-7188-4130
理事	白井 紀仁	栃木	11	サッカー	県立宇都宮白楊高等学校	321-0954	宇都宮市元今泉8-2-1	028-661-1525	028-660-4540
理事	高橋 寛	東京	12	柔道	京華高等学校	112-0001	東京都文京区白山5-6-6	03-3946-4451	03-3946-7219
理事	三浦 雅紀	東京	13	剣道	桜美林高等学校	194-0294	町田市常盤町3758	042-797-2667	042-797-3432
理事	清田 英彦	神奈川	14	相撲	県立向の岡工業高等学校	214-0022	川崎市多摩区堰1-28-1	044-833-5221	044-812-6556
理事	長井 保幸	群馬	15	レスリング	県立館林商工高等学校	370-0701	邑楽郡明和町南大島660番地	0276-84-4731	0276-84-5258
理事	三橋 淳	群馬	16	ボクシング	県立太田東高等学校	373-0801	太田市台之郷町448	0276-45-6511	0276-48-5230
理事	中沢 友二	山梨	17	弓道	市立甲府商業高等学校	400-0845	甲府市上今井町300番地	055-241-7511	055-241-7512
理事	平嶋 純	山梨	18	水泳	県立甲府東高等学校	400-0805	甲府市酒折1丁目17-1	055-237-6931	055-237-0686
理事	戸田 圭一	栃木	19	ボート	県立佐野高等学校	327-0847	佐野市天神町761-1	0283-23-0161	0283-21-1301
理事	井田 祐一	群馬	20	登山	県立富岡実業高等学校	370-2316	群馬県富岡市富岡451	0274-62-0690	0274-62-3485
理事	川上 等	山梨	21	自転車	県立甲府工業高等学校	400-0026	甲府市塩部二丁目7番1号	055-252-4896	055-251-3385
理事	竹中 謙介	栃木	22	テニス	県立宇都宮高等学校	320-0846	宇都宮市滝の原3-5-70	028-633-1426	028-637-7550
理事	源田 道昭	栃木	23	スキー	足利大学附属高等学校	326-0397	足利市福富町2142	0284-71-1285	0284-71-9876
理事	格地 現	埼玉	24	スケート	埼玉栄高等学校	331-0078	さいたま市西区西大宮3-11-1	048-624-6488	048-622-3068
理事	春山 正幸	栃木	25	フェンシング	県立宇都宮中央女子高等学校 県立宇都宮中央高等学校	320-0072	宇都宮市若草2-2-46	028-622-1766	028-627-7870
理事	木曾川 章	山梨	26	ウエイトリフティング	県立日川高等学校	405-0025	山梨市一町田中1062	0553-22-2321	0553-22-7121
理事	西村 祐司	茨城	27	ヨット	霞ヶ浦高等学校	300-0301	稲敷郡阿見町青宿50	029-887-0013	029-887-9380
理事	藤井 靖士	埼玉	28	ホッケー	県立飯能高等学校	357-0032	飯能市本町17-13	042-973-4191	042-975-1023
理事	奈佐 有記	東京	29	空手道	保善高等学校	169-0072	新宿区大久保3-6-2	03-3209-8756	03-3209-9480
理事	田中 邦幸	栃木	30	アーチェリー	県立馬頭高等学校	324-0613	那須郡那珂川町馬頭1299-2	0287-92-2009	0287-92-5749
理事	大橋 幸子	栃木	31	なぎなた	國學院栃木高等学校	328-0054	栃木市平井町608番地	0282-22-5511	0282-22-2822
理事	岩田 貴宏	栃木	32	ライフル射撃	県立真岡北陵高等学校	321-4415	真岡市下籠谷396番地	0285-82-3415	0285-83-4634
理事	五位 洩 敏幸	茨城	33	カヌー	県立那珂湊高等学校	311-1224	ひたちなか市山ノ上町4-6	029-262-2642	029-263-3961
理事	麻田 育弘	神奈川	34	少林寺拳法	慶應義塾高等学校	223-8524	横浜市港北区日吉4-1-2	045-566-1381	045-566-1378
理事	松尾 賢太郎	神奈川	35	研究部	県立湘南高等学校(定時制)	251-0021	藤沢市鶴沼神明5-6-10	0466-26-4151	0466-28-0020

令和5年度 関東高等学校体育連盟専門部役員名簿

令和5年4月20日現在

専門部名	役職	氏名	都県	所属校	〒	所在地	電話番号	FAX
1 陸上競技	部長	君島 芳一	栃	県立大田原高等学校	324-0058	大田原市紫塚3-2651	0287-22-2042	0287-23-9691
	委員長	藤田 明人	栃	県立大田原高等学校	324-0058	大田原市紫塚3-2651	0287-22-2042	0287-23-9691
2 体操	部長	神本 堅二	東	桐朋高等学校	186-0004	国立市中3-1-10	042-577-2171	042-574-9898
	委員長	荻 俊 樹	東	日本大学豊山高等学校	112-0012	文京区大塚5-40-10	03-3943-2161	03-3943-1991
3 バスケットボール	部長	逸見 育磨	神	県立保土ヶ谷高等学校	240-0045	横浜市保土ヶ谷区川島町1557	045-371-7781	045-371-4560
	委員長	河野 裕一	神	市立横須賀総合高等学校	239-0831	横須賀市久里浜6-1-1	046-833-4111	046-833-4555
4 バレーボール	部長	渡邊 修士	茨	県立土浦第三高等学校	300-0835	土浦市大岩田1599	029-281-1605	029-826-3523
	委員長	渡邊 修士	茨	県立土浦第三高等学校	300-0835	土浦市大岩田1599	029-281-1605	029-826-3523
5 ソフトテニス	部長	松谷 茂	東	文化学園大学杉並高等学校	166-0004	杉並区阿佐谷南3-48-16	03-3392-6636	03-3391-8272
	委員長	中島 啓介	群	桐生市立商業高等学校	376-0026	桐生市清瀬町6-1	0277-44-2477	0277-44-2480
6 ソフトボール	部長	山本 俊之	茨	県立水戸商業高等学校	310-0036	水戸市新荘3-7-2	029-224-4402	029-225-4376
	委員長	山口 純一	茨	県立下妻第二高等学校	304-0067	下妻市下妻乙347-8	0296-44-2549	0296-43-9173
7 卓球	部長	藤崎 武司	栃	県立小山南高等学校	329-0205	小山市間々田23-1	0285-45-2424	0285-45-8949
	委員長	星野 朗	栃	県立真岡女子高等学校	321-4306	真岡市台町2815	0285-82-2525	0285-83-6615
8 ラグビー	部長	池戸 成記	東	都立白鷗高等学校・附属中学校	111-0041	東京都台東区元浅草1-6-22	03-3843-5678	03-38416925
	委員長	宮本 和則	埼	県立大宮高等学校	330-0834	埼玉県さいたま市天沼町2-323	048-641-0931	048-640-1965
9 ハンドボール	部長	久保 浩	埼	県立志木高等学校	353-0002	志木市中宗岡1-6	048-473-8111	048-470-1061
	委員長	比留間 康	東	都立西高等学校	168-0081	杉並区宮前4-21-32	03-3333-7771	03-3247-1340
10 バドミントン	部長	関根 忠	東	淑徳巣鴨高等学校	170-0001	東京都豊島区西巢鴨2-22-16	03-3918-6451	03-3918-6033
	委員長	飯田 武司	千	中央学院高等学校	270-1131	千葉県我孫子市都部765	04-7188-1101	04-7188-4130
11 サッカー	部長	滝本 寛	東	都立南葛飾高等学校	124-0012	葛飾区立石6-4-1	03-3691-8476	03-3695-5907
	委員長	白井 紀仁	栃	県立宇都宮白楊高等学校	321-0954	宇都宮市元今泉8-2-1	028-661-1525	028-660-4540
12 柔道	部長	高橋 寛	東	京華高等学校	112-0089	東京都文京区白山5-6-6	03-3946-4451	03-3946-7291
	委員長	高橋 寛	東	京華高等学校	112-0089	東京都文京区白山5-6-6	03-3946-4451	03-3946-7291
13 剣道	部長	津田 亘彦	千	船橋市立船橋高等学校	273-0001	千葉県船橋市市場4-5-1	047-422-5516	047-422-9129
	委員長	三浦 雅紀	東	桜美林高等学校	194-0294	東京都町田市常盤町3758	040-797-2667	042-797-3432
14 相撲	部長	益子 邦浩	栃	県立矢板高等学校	329-2155	矢板市片俣618-2	0287-43-1231	0287-43-4533
	委員長	清田 英彦	神	県立向の岡工業高等学校	214-0022	川崎市多摩区堰1-28-1	044-833-5221	044-812-6556
15 レスリング	部長	和田 安弘	群	県立館林商工高等学校	370-0701	邑楽郡明和町南大島660番地	0276-84-4731	0276-84-5258
	委員長	長井 保幸	群	県立館林商工高等学校	370-0701	邑楽郡明和町南大島660番地	0276-84-4731	0276-84-5258
16 ボクシング	部長	菊島 圭一	山	県立甲府工業高等学校	400-0026	甲府市塩部2-7-1	055-252-4896	055-251-3385
	委員長	三橋 淳	群	県立太田東高等学校	373-0801	太田市台之郷町448	0276-45-6511	0276-48-5230
17 弓道	部長	河手 由美香	山	県立北杜高等学校	408-0023	北杜市長坂町渋沢1007-19	0551-20-4025	0551-32-3194
	委員長	中沢 友二	山	市立甲府商業高等学校	400-0845	甲府市上今井町300番地	055-241-7511	055-241-7512
18 水泳	部長	中村 尚志	山	県立甲府東高等学校	400-0805	甲府市酒折1丁目17-1	055-237-6931	055-237-0686
	委員長	平嶋 純	山	県立甲府東高等学校	400-0805	甲府市酒折1丁目17-1	055-237-6931	055-237-0686
19 ボート	部長	阿久津 如子	栃	県立佐野高等学校	327-0847	佐野市天神町761-1	0283-23-0161	0283-21-1301
	委員長	戸田 圭一	栃	県立佐野高等学校	327-0847	佐野市天神町761-1	0283-23-0161	0283-21-1301

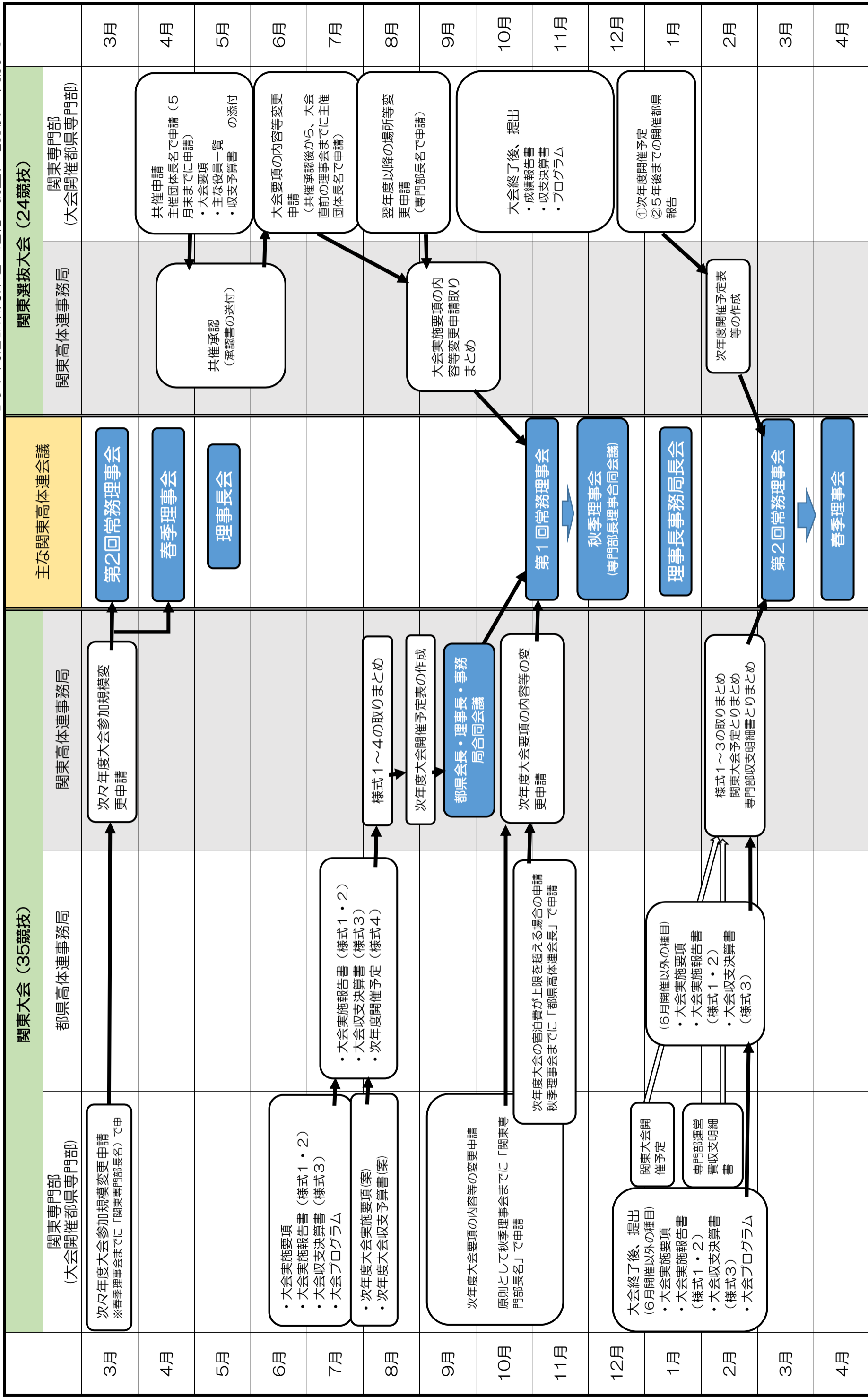
令和5年度 関東高等学校体育連盟専門部役員名簿

令和5年4月20日現在

専門部名	役職	氏名	都県	所属校	〒	所在地	電話番号	FAX
20 登山	部長	須川 史子	群	県立富岡実業高等学校	370-2316	群馬県富岡市富岡451	0274-62-0690	0274-62-3485
	委員長	井田 祐一	群	県立富岡実業高等学校	370-2316	群馬県富岡市富岡451	0274-62-0690	0274-62-3485
21 自転車	部長	石久保 慎浩	群	県立伊勢崎工業高等学校	372-0042	伊勢崎市中央町3番8号	0270-25-3216	0270-21-7583
	委員長	川上 等	山	県立甲府工業高等学校	400-0026	甲府市塩部二丁目7番1号	055-252-4896	055-251-3385
22 テニス	部長	井田 敦	群	県立太田高等学校	373-0033	太田市西本町12-2	0276-31-7181	0276-31-9161
	委員長	竹中 謙介	栃	県立宇都宮高等学校	320-0846	宇都宮市滝の原3-5-70	028-633-1426	028-637-7550
23 スキー	部長	岡島 一浩	栃	足大附属高校	326-0397	足利市福富町2142	0284-71-1285	0284-71-9876
	委員長	源田 道昭	栃	足大附属高校	326-0397	足利市福富町2142	0284-71-1285	0284-71-9876
24 スケート	部長	浅倉 直樹	埼	県立所沢中央高等学校	359-0042	所沢市並木8-2	04-2995-6088	04-2991-1006
	委員長	格地 現	埼	埼玉栄高等学校	331-0078	さいたま市西区西大宮3-11-1	048-624-6488	048-622-3068
25 フェンシング	部長	池田 恭彦	茨	県立下館工業高等学校	308-0847	筑西市玉戸1336-111	0296-22-3632	0296-25-4693
	委員長	春山 正幸	栃	県立宇都宮中央女子高等学校 県立宇都宮中央高等学校	320-0072	宇都宮市若草2-2-46	028-622-1766	028-627-7870
26 ウェイトリフティング	部長	岡部 伸二	山	山梨県立かえで支援学校	400-0807	山梨県甲府市東光寺2-25-1	055-223-6355	055-223-6356
	委員長	木曾川 章	山	山梨県立日川高等学校	405-0025	山梨県山梨市一町田中1062	0553-22-2321	0553-22-7121
27 ヨット	部長	下田 陽一郎	茨	霞ヶ浦高等学校	300-0301	稲敷郡阿見町青宿50	029-887-0013	029-887-9380
	委員長	西村 祐司	茨	霞ヶ浦高等学校	300-0301	稲敷郡阿見町青宿50	029-887-0013	029-887-9380
28 ホッケー	部長	矢島 得充	埼	埼玉県立飯能高等学校	357-0032	埼玉県飯能市本町17-13	042-973-4191	042-975-1023
	委員長	藤井 靖士	埼	埼玉県立飯能高等学校	357-0032	埼玉県飯能市本町17-13	042-973-4191	042-975-1023
29 空手道	部長	尾上 義和	神	慶應義塾湘南藤沢中等部・高等部	252-0816	藤沢市遠藤5466	0466-49-3585	0466-47-5077
	委員長	奈佐 有記	東	保善高等学校	169-0072	東京都新宿区大久保3-6-2	03-3209-8756	03-3209-9480
30 アーチェリー	部長	小島 浩二	栃	県立馬頭高等学校	324-0613	那須郡那珂川町馬頭1299-2	0287-92-2009	0287-92-5749
	委員長	田中 邦幸	栃	県立馬頭高等学校	324-0613	那須郡那珂川町馬頭1299-2	0287-92-2009	0287-92-5749
31 なぎなた	部長	平池 徳見	東	都立芦花高等学校	157-0063	世田谷区粕谷3-8-1	03-5315-3322	03-3305-8180
	委員長	大橋 幸子	栃	國學院栃木高等学校	328-0054	栃木市平井町608番地	0282-22-5511	0282-22-2822
32 ライフル射撃	部長	橋本 智	栃	県立真岡北陵高等学校	321-4415	真岡市下籠谷396番地	0285-82-3415	0285-83-4634
	委員長	岩田 貴宏	栃	県立真岡北陵高等学校	321-4415	真岡市下籠谷396番地	0285-82-3415	0285-83-4634
33 カヌー	部長	鈴木 富美子	茨	県立那珂湊高等学校	311-1224	ひたちなか市山ノ上町4-6	029-262-2642	029-263-3961
	委員長	五位淵 敏幸	茨	県立那珂湊高等学校	311-1224	ひたちなか市山ノ上町4-6	029-262-2642	029-263-3961
34 少林寺拳法	部長	宇田川 信	神	県立伊勢原高等学校	259-1142	伊勢原市田中1008-3	0463-95-2578	0463-96-2558
	委員長	麻田 育弘	神	慶應義塾高等学校	223-8524	横浜市港北区日吉4-1-2	045-566-1381	045-566-1378
35 研究部	部長	大山 仁彦	神	横浜市立東高等学校	230-0076	横浜市鶴見区馬場3-5-1	045-571-0851	045-585-5780
	委員長	松尾 賢太郎	神	県立湘南高等学校(定時制)	251-0021	藤沢市鶴沼神明5-6-10	0466-26-4151	0466-28-0020

関東大会・選抜等大会に係る提出書類の流れ

※必ず、開催都県高体連と連絡・調整、確認後に申請すること



令和5年度東京都高等学校体育連盟会議日程(案)

2023/6/6

会議名	開催期日	開催場所
第1回常任理事会	令和5年4月4日(火) 18:30~20:00	東京都庁第二本庁舎 第二本庁舎ホール
理事会・評議員会	令和5年4月8日(土) 14:15~15:15	国立オリンピック記念 青少年総合センター 小ホール
第1回 基本問題検討委員会	令和5年6月8日(木) 18:30~20:00	東京都庁第二本庁舎 第二本庁舎ホール
第2回常任理事会	令和5年6月15日(木) 18:30~20:00	東京都庁第二本庁舎 第二本庁舎ホール
第2回 基本問題検討委員会	令和5年11月9日(木) 18:30~20:00	東京都庁第二本庁舎 第二本庁舎ホール
第3回常任理事会	令和5年12月1日(金) 18:30~20:00	東京都庁第二本庁舎 第二本庁舎ホール
第3回 基本問題検討委員会	令和6年1月23日(火) 18:30~20:00	東京都庁第二本庁舎 第二本庁舎ホール
第4回常任理事会	令和6年2月5日(月) 18:30~20:00	東京都庁第二本庁舎 第二本庁舎ホール
第4回 基本問題検討委員会	令和6年3月14日(木) 18:30~20:00	東京都庁第二本庁舎 第二本庁舎ホール
都総体開会式	令和5年4月8日(土) 15:45~16:30	国立オリンピック記念 青少年総合センター 小ホール
全国高校総体 役員・選手結団式	令和5年7月15日(土) 14:30~15:30	国立オリンピック記念 青少年総合センター 大ホール
優秀校・優秀選手 表彰状授与式	令和6年2月17日(土) 14:00~15:00	国立オリンピック記念 青少年総合センター
第20回研究大会	令和6年2月17日(土) 15:30~17:30	国立オリンピック記念 青少年総合センター

令和 4 年度 東京都高体連 研究部 事業報告

4 月 22 日 (金) ◎ 東京都高体連研究部 第 1 回 委員会 (部会) 第一商業高校 会議室 18:30～

7 月 12 日 (火) ▽ 関東高体連 研究部 委員長会議 埼玉教育会館 (13:30～16:30)

8 月 25 日 (金) ◎ 東京都 高体連研究部 常任委員会 (第 1 回) 杉並学院高等学校 18:30～

1 月 20 日 (金) ◎ 東京都高体連 研究部 常任委員会 (第 2 回) 杉並学院高等学校 18:30～

.....

1 月 11 日 (水) * 全国高体連 研究部 委員会 東京都委員長出席

1 月 12 日 (木) ～13 日 (金)

☆ 全国高体連 研究部 委員会 (長野県)

1 月中旬 ○ 東京都高体連 研究部 研究大会 原稿締め切り

2 月 18 日 (土) ◎ 東京都高体連 第 19 回 研究大会 東京都第一本庁舎 5 階会議室

2 月 18 日 (土) ◎ 東京都高体連 第 2 回 委員会 (部会)

令和4（2022）年度 決算（案）

1. 収入の部

▲：減

（単位：円）

項 目	予 算	決 算	比較増減	摘 要
研究大会運営費	1,000,000	1,000,000	△ 0	都高体連より
雑 収 入	1,000	11	▲ 989	利息
前年度繰越金	1,253,139	1,253,139	△ 0	
合 計	2,254,139	2,253,150	▲ 989	

2. 支出の部

▲：減

（単位：円）

項 目	予 算	決 算	比較増減	摘 要
I. 研究大会	670,000	565,635	▲ 104,365	東京都高等学校体育連盟研究大会運営費
	10,000	0	▲ 10,000	消耗品
	50,000	2,440	▲ 47,560	交通費
	40,000	45,000	△ 5,000	日 当
	10,000	35,750	△ 25,750	郵便物送料
	400,000	374,000	▲ 26,000	紀要印刷代（600部）
	100,000	100,000	△ 0	講演講師謝礼
	50,000	3,700	▲ 46,300	テーブル起こし代
	10,000	4,745	▲ 5,255	雑 費
II. 交通費	100,000	51,000	▲ 49,000	
	40,000	27,000	▲ 13,000	委員会
	50,000	24,000	▲ 26,000	常任委員会
	10,000	0	▲ 10,000	活性化委員会
III. 日 当	200,000	102,000	▲ 98,000	
IV. 会議費	20,000	0	▲ 20,000	
V. 郵便物送料	15,000	10,250	▲ 4,750	振込両替手数料等含
VI. 研究費	100,000	0	▲ 100,000	
研究活動Ⅰ	100,000	0	▲ 100,000	課題研究等
研究活動Ⅱ	0	0	△ 0	クーベルタン事業
VIII. 予備費	1,149,139	188,353	▲ 960,786	全国研究大会（長野県ホクトホール） 参加料・報告書代4名
合 計	2,254,139	917,238	▲ 1,336,901	

3. 次年度繰越金

総収入	総支出	差引繰越残高
2,253,150	917,238	1,335,912

東京都高体連研究部

会計 新井 理仁

監事 松里 亮

監事 藤岡 純也

令和5年度 東京都高体連 研究部 事業予定・報告

- 4月22日(土)17:00～ ◎東京都高体連 研究部 第1回 委員会(部会) (予定)
- 7月 中旬 ◇全国研究大会 研究計画書提出
- 9月 上旬 ☆全国高体連 研究部 常任委員会
- 8月 下旬 ◎東京都高体連 研究部 常任委員会(第一回)
- 10月 中旬 ○東京都高体連 研究部 研究大会 原稿依頼
- 1月 17日(水) ☆全国高体連 研究部 委員会
- 1月 18日(木)・19(金)
☆全国高体連 研究大会
- 1月 中旬 ○東京都高体連 研究部 研究大会 原稿締切
- 2月 上旬 ◎東京都高体連 研究部 常任委員会(第二回)
- 2月 17日(土) ◎東京都高体連 第20回 研究大会
国立オリンピック記念青少年総合センター 講義室 15:30～17:30
- 2月 17日(土) ◎東京都高体連 研究部委員会
国立オリンピック記念青少年総合センター 講義室

◎各分科会は、チーフ中心に、会議の日程などを決定し、開催。

研究活動のさらなる活性化をお願い致します。

令和5（2023）年度 予算（案3）

1. 収入の部

▲：減

（単位：円）

項 目	昨年度 決算	本年度 予算	比較増減	摘 要
研究大会運営費	1,000,000	1,000,000	△ 0	都高体連より
雑 収 入	11	100	△ 89	利息
前年度繰越金	1,253,139	1,335,912	△ 82,773	
合 計	2,253,150	2,336,012	△ 82,862	

2. 支出の部

▲：減

（単位：円）

項 目	昨年度 決 算	本年度 予算	比較増減	摘 要
I. 研究大会	565,635	800,000	△ 234,365	東京都高等学校体育連盟研究大会運営費
	0	10,000	△ 10,000	消耗品
	2,440	50,000	△ 47,560	交通費
	45,000	80,000	△ 35,000	日 当
	35,750	50,000	△ 14,250	郵便物送料
	374,000	450,000	△ 76,000	紀要印刷代（600部）
	100,000	100,000	△ 0	講演講師謝礼
	3,700	50,000	△ 46,300	テープ起こし代等
	4,745	10,000	△ 5,255	雑 費
II. 交通費	51,000	100,000	△ 49,000	
	27,000	40,000	△ 13,000	委員会
	24,000	50,000	△ 26,000	常任委員会
	0	10,000	△ 10,000	活性化委員会
III. 日 当	102,000	200,000	△ 98,000	
IV. 会議費	0	20,000	△ 20,000	
V. 郵便物送料	10,250	20,000	△ 9,750	振込両替手数料等含
VI. 研究費	0	100,000	△ 100,000	
研究活動 I	0	100,000	△ 100,000	課題研究等
VIII. 予備費	188,353	1,096,012	△ 907,659	全国研究大会（鳥取県とりぎん文化会館） 参加4名分
合 計	917,238	2,336,012	△ 1,418,774	

東京都高体連研究部

会計 新井 理仁

監事 松里 亮

監事 藤岡 純也

東京都高体連研究部 競技団体表題提出順

	競技団体目	第一分科会	第二分科会	第三分科会	
1	陸上	○			令和5年度
2	体操		○		
3	バスケットボール			○	
4	バレーボール	○			
5	ソフトテニス		○		
6	ソフトボール			○	
7	スキー	○			令和6年度
8	スケート		○		
9	卓球			○	
10	軟式野球	○			
11	ラグビー		○		
12	サッカー			○	
13	ハンドボール	○			令和7年度
14	アメリカンフットボール		○		
15	バドミントン			○	
16	柔道	○			
17	剣道		○		
18	水泳			○	
19	相撲	○			令和8年度
20	弓道		○		
21	レスリング			○	
22	ホッケー	○			
23	テニス		○		
24	ウエイトリフティング			○	
25	登山	○			令和9年度
26	ボクシング		○		
27	ボート			○	
28	自転車競技	○			
29	ライフル射撃		○		
30	フェンシング			○	
31	空手道	○			令和10年度
32	アーチェリー		○		
33	なぎなた			○	
34	少林寺拳法	○			
35	チアリーディング		○		
36	定通部・通信			○	

第一分科会：競技力向上 / 第二分科会：健康・安全 / 第三分科会：部活動の活性化

(ローテーション導入の趣旨)

・発表機会の均一化、発表の活性化を図る。

(申し合わせ事項)

・東京都研究大会における発表は、各分科会からの発表(公募3題)と各競技団体からの順番での発表(6題)。
合計で9題の発表を予定する。

・令和5年度より実施し、令和10年度に発表ローテーションについての見直しを実施する。

・発表に際しては、常任委員会において、発表内容の修正・調整を依頼することがある。

令和5年5月19日

東京都高等学校体育連盟
各専門部 殿

東京都高等学校体育連盟 研究部
部長 小宮 徳健
委員長 田中 康之

研究部からの連絡

皆様方には公務ご多用の折、大会運営や研究活動等、各専門部活性化に向け重責を担っていただき、感謝申し上げます。また、第20回東京都高体連研究大会への参加に加え開催へのご協力をお願い致します。

令和11年度、東京都において全国研究大会が開催されます。それに伴い、東京都高体連研究部では、令和5年度から各専門部に研究発表の機会を設けることとなりました。今回の研究大会での発表団体は「陸上競技」、「体操競技」、「バレーボール」、「バスケットボール」、「ソフトテニス」、「ソフトボール」です。別紙、記載要項（研究紀要記載要項）に照らし合わせて、記載をお願い致します。なお、東京都高体連研究部、各分科会チーフより、10月末までに進捗状況を伺います。各専門部における研究活動、取り組みを発表いただきますよう、どうぞ宜しくお願い致します。

また、今後さらに研究部の活動が実り多きものとなり本研究部の目的を達成させるために、研究の意義を明確に認識した組織づくり（人材）及び組織活動が必要との見識にたち、次のような取り組みについても是非協力をお願いしたいと考えております。趣旨ご理解の上、どうぞよろしくお願い申し上げます。

(1)各専門部における研究活動・広報の推進

- ①過去の研究内容の整理
- ②ホームページの活用などによる情報発信
- ③新しい研究テーマの設定と研究など
- ④研究委員会などの研究組織の確立

(2)都研究部における研究活動・広報の推進

- ①各分科会を中心とした研究会において、専門部間の情報交換により、現状や課題・問題点の認識
- ②幅広い観点からの都高体連および各専門部の未来像の模索と部活動対策
- ③全国高体連研究大会などへの参加による情報収集・情報伝達
- ④都研究大会の開催、研究部紀要の発行、都高体連会報・ホームページの活用などの情報発信
- ⑤令和11年度全国研究大会東京都開催へ向けた発表の準備

(3)都研究部の組織づくり

①各専門部代表研究部員の各分科会所属人数の現状

第1分科会(競技力向上)15名・第2分科会(健康と安全)15名 第3分科会(部活動の活性化)17名
この所属は、部員個人の希望などにより配属。

②各分科会の活動が充実したものとなるためには、各専門部の研究活動の実情や研究課題に沿った配属が必要。 そこで、各専門部の然るべき組織(研究委員会など)で検討のうえ、どの分科会に所属するかを決めて、研究部に配属を要望。

③研究会議に参加し、研究活動に協力できる方を各専門部代表として選出。

研究活動に意欲的な方であれば、専門部から複数名選出可能。

令和5年度 第20回東京都高等学校体育連盟研究大会

発表原稿執筆要項

1. 用字

本文は現代かなづかいとし、外国語をかな書きする場合は、カタカナで表記してください。

2. 書式等

原稿は、A4 判縦置き横書きとし、全角48字42行（英文綴りおよび数値は半角）で、上下20mm、左右15mmの余白をとり、フォントは「明朝体」を使用し、大きさは10.5ポイントにしてください。

3. 体裁と分量

- (1) 本文は用紙のはじめから書き始め、6枚以内としてください。なお、右上にページ番号を記入してください。
- (2) グラフ・表・絵・図等を使用する場合には、原稿に直接記入するか、原稿に記載場所の枠組みを指定し、別紙で提出してください。

4. 見出しと構成

見出し語は適宜用いることができます。「はじめに」「研究(調査)の目的」「研究(調査)の方法」「結果と考察」「まとめ」など、見出し語をつけてわかりやすく構成されたものとしてください。

その際、大項目・・・ 1. 2. 3.

中項目・・・ (1) (2) (3)

小項目・・・ ① ② ③

の順に符号を使用してください。

5. 略語

本文中において高い頻度で使用される用語に対して、著者が便宜的に省略した語を用いる場合は、初出時に略さず明記し、(以下「……」と略す)と添え書きしてから、以後その略語を用いるようにしてください。

6. 引用

本文中で文献を引用する場合には、基本的な文献を厳選し、正確に引用してください。引用した文献は、すべて末尾に文献表として記載してください。本文中の文献は原則として著者名と発行年で示します。ただし、この方式で表記することが著しく困難な場合はこの限りではありません。

本文中で文献の一部を直接引用するときは、引用した語句または文章を、和文の場合には「」, 英文の場合には“ ”でくくります。

[例] ① 「パンとバラの時代のスポーツ」(長洲, 1998) という標語は…

② “interpretive cultural research”(Harris, 1998) の視点…

7. その他

(1) 原稿作成にあたっては、Microsoft Wordを使用してください。

(2) 原稿提出期限 令和6年1月15日(月) 必着

原稿は、上記の原稿執筆要項に基づき横書き、6枚以内とする。

(3) 原稿提出先

202-0005 東京都西東京市住吉町5-8-23

都立保谷高校内 田中隆晴

TEL 042-422-3223 FAX 042-423-9631

E-mail アドレス takaharu_tanaka@education.metro.tokyo.jp

◎E-mailにより添付ファイルで、提出願います。

写真掲載により容量が大きい場合、CD-Rにて送付願います。

1. 競技力向上の取り組み

相撲	8月～9月に国体に向けての合同稽古実施し、競技力の向上を図った。
女子卓球	"2月に講師を招き、技術講習会を行う
バレーボール女子	・強化練習会の開催
サッカー	<ul style="list-style-type: none"> ・4月に関東予選、総体地区予選 ・6月の指導者研修会では、競技力向上のために、指導者間で指導法に関する講習会を実施 ・選手の技術向上に関わる審判技術の向上のための「4級審判講習会」を、6,9,1,2月に実施 ・9月に選手権予選, 11月には新人戦を実施 ・12月から高1対象に地区ごとに地区選抜選考会を実施"
スキー	シーズン期は、春季大会（4月）・全国関東大会予選（1月）・都大会（2月）の3つの大会を実施している。この他、関東地区（山梨含）の高体連スキー専門部と協力して、関東大会（1月）の運営を行い、選手のモチベーションを維持し競技力を高める努力をしている。これらに加えて、オフシーズン期も各校において部活動としての活動が充実するよう取り組むことも重要であると考えている。残念ながら、令和5年度春季大会は、雪不足のため中止を決定した。雪不足の原因は、気象現象だけでなく、Covid19による来場者減に伴いスキー場の人工降雪機稼働率やゲレンデ整備時間の低減等も影響している。
チアリーディング	専門部の組織を成熟させることにより、さらに加盟校を増やしていけるよう準備を充実させる。基礎技術の正確な伝達、共有、を目指す。指導者の育成、指導技術の向上のための、合同練習会、指導者講習会、安全講習会などを積極的に開催する。東京都のチーム全体の底上げと強化を目標とする。競技経験者の顧問が少なく指導者資格保有率が低いため、指導者試験の受験を促すとともに、指導者講習会を有効に利用していく。昨年度はコロナウィルスの影響で活動が制限されたが、定期的にオンライン講習会を行い、基礎体力の維持やモチベーションの向上を図った。また、本年度は学校活動の多くが通常のものに戻っていくことが予想されるため、体力の低下した選手たちの技術面フォローや、安全な部活動運営を周知実施させていくことを目標とする。
水泳	出場制限タイムのない公認記録会を、年二回開催
弓道	国体（少年）選手育成のため、国体強化練習会を実施している。都大会において優秀な成績を残した選手を各校より招集し、通常の自校での練習とは異なる雰囲気やメンバーと共に練習している。この経験を学校へ持ち帰り、各校での練習がさらに活性化することにもつながっている。また、指導者のいない学校の為に基本錬成講習会を開催し、弓具の取り扱い方や道具の手入れ法、入場から退場までの体配などの基礎を身に付けてもらっている。上部大会へ出場するような学校ばかりでなく、加盟校全体の競技力向上をめざして取り組んでいる。
陸上競技男子	陸上競技オリンピック（メダリスト）・大学指導者などによる講習会など。

女子バスケ	"・技術講習会・審判講習会・TO講習会など各種講習会の実施 ・夏季大会・新人戦・関東予選・IH予選など各種公式戦（競技大会）の実施 ・育成・強化のための関東大会・IHの視察 ・連盟専門部独自の審判登録制度の充実 ※コロナ禍で実施できなかったものもある。
レスリング	"国体強化事業での競技力向上の取り組み 東京都レスリング協会に協力して伊調さんなどの選手を講師に呼んでの技術指導"
バレーボール男子	" 実業団の選手を呼び、高校生に指導する講習会を実施している。また、スキルアップ練習会を開きポディジョンごとの練習を行い、最終的に支部選抜対抗戦を実施している。 ビーチバレー講習会の実施。
ボート	"シーズンオフである冬期に全加盟校を対象にした合同育成練習会を複数回実施。専門性を持つ教員が他校の生徒にも指導を行い、東京都の底上げを行っている。さらに東京都ボート協会と連携して、上位選手の遠征も頻繁に行っている。また、都立学校は練習場所が同じであり普段から指導者・生徒間の交流があり互いに刺激となって高い意識の中で練習が行われている。都立学校が私立学校同士の対抗戦に招待選手として呼ばれることも多くなり、年々活性化が進んでいる。"
アーチェリー	従来通り、国体強化事業、ジュニア育成事業、強化合宿、強化練習をコロナ流行前の水準に戻し、意欲的に行う。
バドミントン	"・専門部主催の大会(個人戦)において、会場提供・運営協力の回数に応じて出場枠を増やす措置をとっている。 ・バドミントン競技への理解を深める取り組みとして、審判検定準3級取得を促している。
少林寺拳法	年2回の東京武道館での合同稽古や、9月の演武講習会を行った。
ソフトテニス女子	"1. 専門部主催の各種大会会場において、開会式前の時間を選手の練習に充てている。 2. 専門部主催の大会において、会場提供・運営協力に応じて出場枠を増やす措置をとっている。 3. 専門部ホームページを活用し、審判検定2級取得を促し、ソフトテニス競技への理解を深める取り組みを行っている。 4. 年1回、指導者の技術指導力を高めることを目的とした指導者講習会を実施している。 5. 昨年度男子専門部と作成した審判動画を本年度は公式戦前に試合の合間に視聴を促し、競技力に繋げている。"
ウエイトリフティング	東京都ウエイトリフティング専門部の競技力向上を目指し、年間を通しての強化練習会を実施し、関東大会や全国大会の出場を果たすことができた。
自転車競技	月に数回強化練習会を立川競輪場で実施している。
ラグビー	引き続き、令和3年度もコロナの影響を受け、例年行っている講習会は中止となりました。

2. 健康安全面での取り組み

テニス	コロナ対策 無観客での大会運営
女子卓球	"養護教諭の役員を中心に大会時における怪我の対応や熱中症の予防などに取り組む。また、感染症対策に取り組む
バレーボール女子	"・夏季大会において給水タイムの導入 ・大会受付時の体温調査票の提出、手指やボール等のアルコール消毒
サッカー	・顧問会議で、熱中症や落雷、脳震盪に関する伝達を行い、安全に競技が実施できるように取り組む ・新型コロナウイルスなどに対応した公式戦の検討（競技時間の短縮、手洗い・うがいの励行の周知連絡、消毒液の準備など） ・新型コロナウイルスに対応した公式戦の無観客試合実施 ・大会開催における感染症拡大防止対策ガイドラインの作成"
スキー	専門部が主催する全ての大会は4泊5日の長期宿泊を伴うため、大会期間中の健康面の管理については特に注意を払っている。大会期間中は、各宿舎において各校の顧問が協力して健康安全管理に取り組むよう心がけている。競技中の危険回避については、各校の顧問を競技役員として配置し、広範囲におよぶ競技会場においても安全第一でスキーのレースが行えるよう努力している。
チアリーディング	チアリーディングに関わる選手・指導者全員が、競技に対する安全規則の正しい理解をする。指導者が緊急時における手当、CPR・AEDの知識を持つよう働きかける。生徒に対し、正しいトレーニング、コンディショニング、また、ジャンプ・タンブリングにおける着地、パートナースタンプ・ピラミッドのクレイドルキャッチの正しい方法を確実に指導できる場面を増やしていく。また適度な休息、必要な栄養を摂取することの大切さや、自らの身体の不調や変化にも気づくことができるように、指導者講習会等の機会をつくっている。昨年はコロナウイルスにより活動が制限され、活動中の感染対策・予防を自主的に行う事、また自身の体調管理がより大切であることを再認識した。
水泳	スタートによる水底への衝突事故防止研究
弓道	"弓道においてひとたび事故が起こると重大な事故となることが多い。各加盟校において事故防止の取り組みが活発に行われている。また、同様の事故を二度と起こさないためにも、過去の事故について詳しい情報を共有し再発防止を徹底している。コロナ禍での大会運営については次のように実施した。大会プログラムに入館可能時刻と招集時刻を記載し、競技終了後は速やかに退館することとし、館内の滞在者を最小限に抑えた。係生徒は動員せず、参加校の顧問の先生方に分散して業務の手伝いをお願いした。入館時には常任委員の教員が入館者のチェックと検温を実施した。"
女子バスケ	"・震災・感染症・新型コロナウイルスなどに対応した公式戦の検討（競技時間の短縮、手洗い・うがいの励行の周知連絡、消毒液の準備など） ・新型コロナウイルスに対応した練習・準公式戦の中止や公式戦の無観客実施 ・大会開催における感染症拡大防止対策ガイドラインの作成 ・総会の開催中止⇒HPの活用 ・審判の感染予防対策（マスクのみ着用、ホイッスルカバーの着用は任意）

レスリング	"国体強化事業での減量期の食事管理 コロナ禍における対策として、試合をホイッスルから電子ホイッスルに変更し飛沫防止に努めた"
バレーボール男子	ウォータータイムアウトの実施。夏季の大会に限り、各セットタイムアウトとは別にどちらかのチームが13点になった時点で給水の時間を確保している
ボート	水上の競技ということもあり、常に指導者の目の届く範囲で練習をさせている(陸からの自転車伴走、水上でのモーターボート並走)。生徒への航行ルールの周知徹底。進行方向の確認といった安全な航路の確認確保。また、コロナ対応に関して運動時以外のマスク着用の徹底、用具の除菌を活動内においても複数回実施している。
アーチェリー	本校生徒で行射中、矢が折損したため、押し手の左手に細くなった炭素繊維が複数入る、大怪我をした者がいた。カーボン矢の耐用年限などどこにも記載がなく、登山に見られるようなザイルと同様な対策が求められると考えている。
バドミントン	"・各大会会場で、怪我・事故の防止を呼びかけている。 ・夏季に催される大会では、熱中症注意と水分補給の呼びかけをこまめに行っている。会場によっては、休憩時間を設け換気を実施している。 ・新型コロナウイルス感染症予防対策の観点から、組によって時差受付を実施し、会場に長時間残らないように工夫した。"
少林寺拳法	4月に体罰防止研修を行った。
ソフトテニス女子	"1. 各大会会場で、怪我・事故の防止を呼びかけている。 2. 夏季に催される大会では、各会場において、熱中症注意と水分補給の呼びかけをこまめに行っている。 3. コロナ対策として受付時の検温チェック・健康観察表の提出・試合前のアルコール消毒・会場入場者への名札着用などを実施してきたが、4月の大会では、それらを撤廃。 4. 開会式の注意事項の説明の際のソーシャルディスタンスの確保も実施してきた。"
ウエイトリフティング	新型コロナウイルス感染症防止のため、大会では開閉会式を行わず、健康チェックシートの提出の徹底、1人試技をするごとに、バーベルの消毒を行う。大会終了後も引き続き検温を行い経過を見る。
自転車競技	2022年度までは無観客を徹底した。
ラグビー	安全・インテグリティ推進講習会(必須)、セーフティアシスタント講習会、スタートコーチ講習会等のチーム登録に必要な日本ラグビーフットボール協会主催の講習会はすべてオンラインでの実施となりました。今年も継続してオンライン講習会です。

3. 部活動活性化＝普及活動での取り組み

ソフトボール	R5 年度 輪番により発表に向けて「都立ソフトボール部活動の現状と活性化例」をテーマに取りまとめていきます
相撲	相撲初心者でも参加しやすい「軽量級の部」をつくり、体重別の階級を細分化し、参加人数の増加を目指した。
テニス	審判員の育成、ボールパーソン育成
女子卓球	技術講習会を開き、選手も顧問も含め、日頃の指導についての悩みや技術向上のアドバイスを行う。また、技術別に試合を行うことにより、初心者の技術向上を図る。少しずつではあるが登録者が増えている。
サッカー	"・ホームページによる情報発信の充実 ・技術講習会の実施 ・生徒向けの4級審判講習会の開催
スキー	各学校の雪上での練習が冬期・春期休業中の合宿等に限られるため、安定した部員の確保は切迫した問題である。スキー専門部では、春季大会（4月）・全国関東大会予選（1月）・都大会（2月）の魅力ある大会運営に努め、各学校においてスキー部が年間を通して活動できるよう努力している。こうした努力にもかかわらず、経済的な理由などが普及活動（部活動活性化）の障害となることも多く課題は多いと考えている。上記（競技力向上の取り組みの記述）の通り、Covid19による影響でスキー場の営業期間が以前より短くなっていることも活動に少なからず影響を与えている。
チアリーディング	地域の小学校・中学校・高等学校のチアリーディング競技の育成・強化に努め、さまざまな地域のイベントに積極的に参加して、一般認知を向上させさらなる普及を目指す。大会パンフレットに学校紹介や部活動紹介の欄を増やすことで加盟校認知、新規加盟校の拡大をはかりたい。学校及び関係機関にチアリーディング競技の部活動設置や東京都のジュニアチームの普及を目指すとともに、他団体との協力体制などを具体的に模索していく。
水泳	学校水泳部における安全で効果的な練習法の講習
弓道	"弓道には近的競技と遠的競技の二種類がある。多くの学校には近的場しかないのので、遠的競技はほとんどの学校で練習することができない。そこで、専門部で公営の遠的場を利用して講習会を開催するとともに遠的大会を実施している。本大会の実施により、一部の学校ではグラウンドを利用して遠的の練習を行うようにするなどの取組みがされている。"
女子バスケ	"・ホームページによる情報発信の充実 ・統廃合対象校・部員不足に伴う合同チームに関する別途規定の作成 ・各種公式戦における連盟専門部独自の表彰の実施 ・技術講習会の実施
レスリング	"ジュニア強化事業として東京都レスリング協会と連携して、小学生中学生とともに権藤練習を行いより多くの競技者の獲得を図る"
バレーボール男子	" スキルアップ講習会を開き、指導者を対象とした攻守会の実施している。公認審判員資格取得講習会を行いC級審判員の取得。"

ボート	"都のトップアスリート事業に参加している中学生がボート競技を体験し、高校進学後も競技を続けている。また、都立学校共通の練習場所は地域のクラブチームも練習しており、地元のボート部のある高校を目指す選手が増えている。地域のクラブチームが主催する大会運営の手伝いなどを通して、高校生と中学生以下の繋がりを多くした。
アーチェリー	コロナの流行で何度も部活動の制限があり、そのためせっかく入部し、高価な弓具を購入した生徒が部活動を去っていった。都道府県ごとに部活動制限には差があり、また公立私立でも大きな開きがあった。今後、再流行した際、一定のガイドラインと制限をかけた場合の効果の検証は必要と思われる。
バドミントン	・専門部主催の各大会に出場していない生徒を対象に、3月に新人戦Ⅱ部大会を実施した。
少林寺拳法	年2回の東京武道館での合同稽古には中学生の参加も募り、一緒に稽古を行っている。
ソフトテニス女子	"1. 例年、高体連主催各大会で上位に勝ち残れなかった選手に対して、技術力向上の機会を提供する意味で9月に普及研修大会を実施している。 2. 上半期、部会参加生徒と教員対象のアンケート調査を実施 →昨年度に続き、Microsoft Forms を活用したアンケート調査を実施している。"
ウエイトリフティング	年々加盟校の減少と加盟人数の減少が課題となる。現状は、加盟している高校での部員数確保が急務である。加盟している各高校での部員確保が課題である
ラグビー	関東高等学校合同チーム大会（人数不足で合同チームで大会に出場している学校から選抜した選手たちの大会）は令和5年に実施された。

4. 専門部として取り組んでいる研究

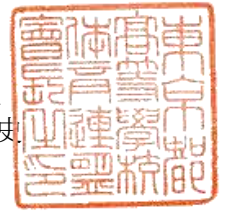
サッカー	<ul style="list-style-type: none"> ・地区リーグ戦に関する研究 ・ゲーム分析 ・加盟チームの競技力向上 ・全国高校サッカー選手権の運営 ・指導者による選手への暴言・暴力根絶に向けての取り組み（「インテグリティ」の精神をゲームに普及させる）
スキー	現在、経験豊富な専門部員の退職等に加え、主に年間3回の4泊5日の大会準備・運営に労力をさかれるため、継続的な研究活動は行えていないのが現状です。また、2月の都研究大会日とスキー専門部の都大会の日程が重なっているため、都研究大会に専門部として毎年欠席せざるを得ないことを大変申し訳なく思っています。令和4年度研究大会に限っては、校務のため在京だった専門部員が参加致しましたので、他専門部の研究を今後の参考にしたいと考えています
チアリーディング	チアリーディングを部活動として活性化させるためには、指導者の育成や安全な指導のための、専門的な知識や理解が必要不可欠である。正しい指導法普及のための伝達方法、内容の研究、さらにチアリーディング技術、トレーニングの科学的分析

	を行い普及・競技力向上へとつなげていきたい。
水泳	"飛び込みスタートにおける事故の現状とその防止について 屋外プールにおける熱中症の危険性とその予防について
弓道	"大会会場として主に利用してる東京武道館の弓道場は観覧希望者の数に対して十分な座席数を確保できない。また、密を避ける観点からも、現在無観客で大会を実施している。 今年度の試みとして大会当日にビデオカメラで撮影した動画を Youtube の限定公開で配信した。大会終了後 1 週間程度後の配信となった為か、閲覧数は少なく今後継続すべきか検討中である。
陸上競技男子	体幹トレーニングについて 競技種目を越えたアプローチから
女子バスケ	"・加盟チームの競技力向上 ・関東大会開催の準備／実施 ・選手権大会（ウィンターカップ）の準備／実施 ・指導者による選手への暴言・暴力根絶に向けての取り組み （「インテグリティ」の精神をゲームに普及させる）"
レスリング	現状特に加盟校の少なさがあり研究をできるだけの余力がなく、令和 5 年度までは手が及んでいない
バレーボール男子	各セクションごとに組織運営・大会・指導普及の会議を年に 3 回ほど毎年行っている。
ボート	"・マイナー競技であるがゆえの部員数、練習場所の確保 ・競技能力の向上"
アーチェリー	怪我などあってはならないことなので、まず安全対策を第一優先とする。
ソフトテニス女子	"1. アンケート調査をもとに、部活動活性化につながる取り組みを進めていく。 2. 役員数が限られており、一が抱えている仕事が多すぎる。他の専門部の状況も伺ってみたい。 3. 審判動画を見ることで、試合中のトラブルを未然に防ぐ取り組みを実践中。"
ウェイトリフティング	競技力向上のために何が必要なのか。メンタル面や競技面での技術力の向上など、都の協会とも連携を図り行っている。
自転車競技	研究部員である堀越の方で自転車競技専門部担当の年度のための準備を開始した。

5都高体連第36号
令和5年6月14日

東京都高等学校体育連盟
加盟学校長 殿

東京都高等学校体育連盟
会長 奥秋 將史



体罰根絶に向けた取組の再確認について（通知）

日頃より本連盟の諸事業にご理解とご協力をいただき、感謝申し上げます。

さて、運動部活動における体罰根絶に向けた取組については、別添の平成26年5月の「体罰根絶全国共通ルールの制定について（通知）」により、「全国共通ルール」のもと、全国の高体連加盟校が体罰根絶に向けた様々な取組を行ってきました。本連盟においても、「しないさせない 許さない」のスローガンの下、各専門部が指導者講習会を実施して体罰の未然防止に取り組んでいます。しかしながら、令和4年度は、全国高体連の適用事案が37件ののぼり、複数の部活動において、指導者による部員への暴行や不適切な指導が発覚し、多くのメディアで報道され、運動部活動における体罰の問題が改めて大きな社会問題となりました。この事を重く捉え、本年5月には「体罰根絶に向けた取組のさらなる強化について（依頼）」が発出され、より一層の取組が求められています。

つきましては下記文書を送付しますので、貴職より所属職員等に注意喚起するとともに、本ルールを周知し、体罰根絶に向けた取組の徹底をより一層図るようお願い申し上げます。

なお、本年4月25日に全国高体連を含むスポーツ6団体が主催者となり、今後10年の新たな取組として「No! スポハラ事業」が開始されました。特設 Web サイトも開設されていますので、校内での体罰根絶研修等にぜひご活用ください。

記

送付内容

- 1 体罰根絶に向けた取組の強化について（依頼） / 「No! スポハラ事業」案内〈裏面〉
- 2 体罰根絶別添資料
 - ・体罰根絶全国共通ルールの制定について（通知）
 - ・各加盟校の校長先生方へ
 - ・運動部活動指導者の皆様方へ
 - ・「体罰根絶全国共通ルール」に関するQ&A
 - 各都道府県高体連、各競技専門部、各加盟校校長用—
 - ・「体罰根絶全国共通ルール」に関するQ&A（追加版①②③）
 - 各都道府県高体連、各競技専門部、各加盟校校長用—
 - ・別紙様式
- 3 適用事案発生時フローチャート

【問い合わせ先】

東京都高等学校体育連盟事務局長 高野 幸代
〒163-8001 東京都新宿区西新宿2-8-1 東京都庁第二本庁舎15階
03(5320)7470 staff@tokyo-kotairen.gr.jp



JSPO
Japan Sport Association

**プレーヤーズセンタードの考え方のもと、
「スポハラ」のないスポーツ界を実現します。**

日本スポーツ協会 会長 伊藤 雅俊



Japanese
Olympic
Committee

**スポーツの価値を守るためにも
「スポハラ」のないスポーツ界を目指します。**

日本オリンピック委員会 会長 山下泰裕



アフロスポーツ/JOC



JPSA
Japan Para Sports Association

**スポハラや差別・偏見のない、誰もが
スポーツを楽しめる活力ある共生社会を実現します。**

日本パラスポーツ協会 会長 森 和之



**「NO！スポハラ」の体育・スポーツ活動を通して、
笑顔溢れる安全・安心を築きます。**

日本中学校体育連盟 会長 平井 邦明



**学校教育の一環として行われる運動部活動から
「スポハラ」の根絶を目指します。**

全国高等学校体育連盟 会長 岡田 正治



UNIVAS

**学生アスリートが生き生きとして、
スポーツに取り組める環境の実現を目指します。**

大学スポーツ協会 会長 福原 紀彦



令和5年4月28日

東京都高等学校体育連盟

会長 奥秋 將史 様

教育庁グローバル人材育成部国際教育推進担当課長

山田 道人

(公印省略)

令和5年度 中学校英語スピーキングテスト (ESAT-J) 実施に関するお願いについて (依頼)

日頃から国際教育の推進に御理解と御協力をいただき、ありがとうございます。

教育庁では、英語で話す力を高めることを目的として、下記のとおり都内公立中学校第3学年生徒全員を対象に、「中学校英語スピーキングテスト (ESAT-J)」を実施します。

つきましては、都立高等学校を会場として借用する予定ですので、貴連盟において実施される大会の会場について、御配慮くださいますようお願いいたします。

記

1 実施日及び実施会場

- (1) 実施日:令和5年11月26日(日) 全都立高等学校
- (2) 予備日:令和5年12月17日(日) 一部の都立高等学校

【担当】

教育庁グローバル人材育成部国際教育企画課 長澤・福田・松本

電話:03-5320-6865

令和 5 年 6 月 1 5 日

東京都高等学校体育連盟会長 殿

東京都高等学校体育連盟事務局
事務局長 高野幸代

東京都高等学校体育連盟主催事業運営支援金申請書

以下の通り、申請致しますのでご審議のほど、よろしくお願い致します。

- 1 支援対象事業 (該当箇所を○で囲む)
- (1) 高等学校における体育・スポーツ大会の開催
 - (2) 高等学校に係る体育・スポーツに関する調査・研究
 - (3) 関係諸団体との連絡・調整・連携
 - (4) 高等学校体育・スポーツに関する審議会の開催
 - (5) 傷病に対する見舞金
 - (6) その他本連盟の目的達成に必要な事項

2 申請理由(具体的に記入してください。)

●令和 5 年度第 1 回常任理事会にて承認済み (以下 5 件 合計 230,000)

《内訳》 0411	バスケットボール男子	80,000
0412	バレーボール 女子	10,000
0413	バスケットボール女子	30,000
0414	バスケットボール女子	80,000
0415	サッカー	30,000

3 申請額

230,000		円				
(内訳)	諸謝金	円	旅費	円	消耗品費	円
	褒賞費	円	印刷製本費	円	通信運搬費	円
	借料及び損料	円	雑役務費	円	会議費	円
	賃金	円				

4 査定額 (※決定後に事務局で記入)

230,000		円	
----------------	--	----------	--

様式1

令和 5 年 5 月 日

東京都高等学校体育連盟会長 殿

東京都高等学校体育連盟
部長 穴沢 努



東京都高等学校体育連盟主催事業運営支援金申請書

以下の通り、申請致しますのでご審議のほど、よろしくお願い致します。

1 支援対象事業 (該当箇所を○で囲む)

- (1) 高等学校における体育・スポーツ大会の開催
- (2) 高等学校に係る体育・スポーツに関する調査・研究
- (3) 関係諸団体との連絡・調整・連携
- (4) 高等学校体育・スポーツに関する審議会の開催
- (5) その他本連盟の目的達成に必要な事項

2 申請理由(具体的に記入してください。)

駒沢陸上競技場を予約し大会運営を行う予定であったが、駒沢陸上競技場が他の行事と重なり抑えることができなかった。代替会場として西が丘サッカー場を使用し大会運営を行うことになったため、その差額分を支援していただきたい
(駒沢競技場 2 日分 140,000 円、西が丘 2 日分 319,000 円 差額 179,000 円)

3 申請額

179,000 円

(内訳)	諸謝金	円	旅費	円	消耗品費	円
	褒賞費	円	印刷製本費	円	通信運搬費	円
	借料及び損料	179,000 円	雑役務費	円	会議費	円
	賃金	円				

4 査定額 (※決定後に事務局で記入)

179,000 円

令和5年度全国高等学校総合体育大会 東京都役員・選手結団式開催要項（案）

1. 目的 北海道及び山形、栃木、和歌山県で開催される「翔び立て若き翼 北海道総体 2023」に出場する東京都役員・代表選手に対して東京都の代表としての自覚を促すとともに、大会における活躍を期待し激励する。
2. 主催 東京都教育委員会 東京都高等学校体育連盟
3. 日時 令和5年7月15日（土）14：30～15：30
4. 会場 国立オリンピック記念青少年総合センター大ホール
5. 参加者 役員70名 選手約630名（見込み）
役員内訳 東京都教育委員会関係者 10名
東京都高等学校体育連盟 60名
6. 運営 教育庁指導部指導企画課
東京都高等学校体育連盟事務局及び専門部

7. 結団式次第

- ① 開式通告
- ② 国歌
- ③ 団長あいさつ 東京都高等学校体育連盟会長 奥秋 将史
- ④ 激励の言葉 東京都教育庁指導推進担当部長 市川 茂
- ⑤ 教育委員会・高体連役員紹介 東京都高等学校体育連盟理事長 鴻野 誠
- ⑥ 選手紹介 資料参照
- ⑦ 高体連旗授与 団長から旗手へ
- ⑧ 選手宣誓 選手代表
- ⑨ 記念品授与 東京都教育庁指導部活動振興担当課長
山本一之介
- ⑩ 激励メッセージ
- ⑪ 選手言葉
- ⑫ 高体連の歌
- ⑬ 閉式通告
・参加選手心得及び諸注意

8. その他【検討事項】

- ① ホール内座席は758席。出欠確認後指定の座席に着席とする。
（参考：R4 インハイ出場者数（水泳以外）703名）
対象専門部（水泳以外）人数制限なく出席を依頼する。
- ② 原則引率は必須とする。
- ③ 出席の判断は代表校校長とする。

宣誓 高等学校（ ）
旗手 高等学校（ ）

※ソフトテニス（6月中旬頃決定予定）

令和5年度 全国高等学校総合体育大会 東京都役員・選手結団式 役割分担（案）

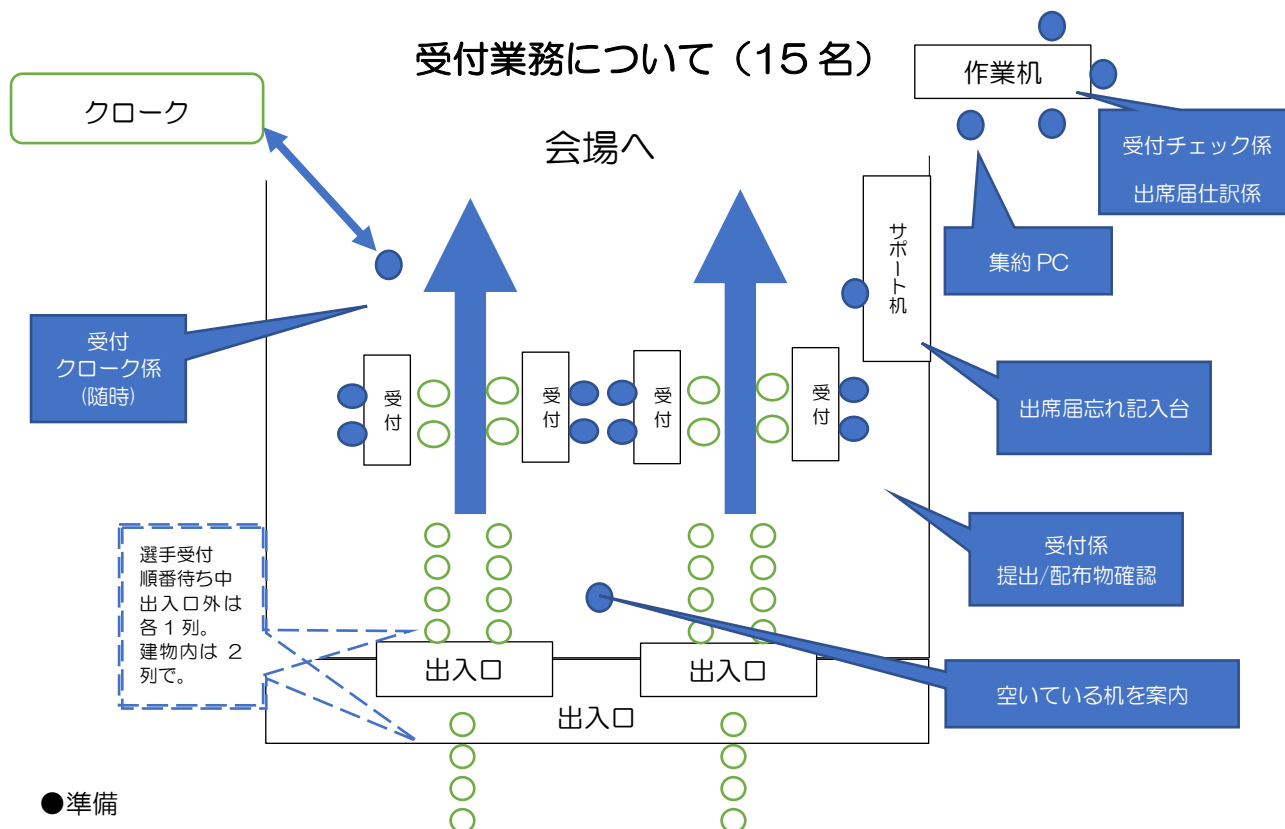
役員・常任理事は13時までにオリンピック青少年記念センター大ホールのホワイエにお集まりください。

日時	令和5年7月15日（土） 14時30分開始（選手受付：13時30分開始）
会場	国立オリンピック記念青少年総合センター大ホール
会場準備・片づけ	役員、常任理事、指導部
各係	ユニフォーム業者窓口：齊藤博之（指導部）
	司会：● パソコン操作：濱島浩二（指導部） 介添え、リハ：渡辺副理事長・栗原副理事長 その他係：下記参照

役割	担当	人数	係概要（詳細は別紙参照）
誘導・記録	陸上男子・陸上女子 体操男子	3	オリセン敷地内から会場まで ↓ 適所で来場者が迷わないように誘導 誘導後、記録用の写真撮影→事務局に後日送信
受付	体操女子・バスケ男子・バスケ女子・バレー男子・バレー女子・ソフトテニス男子・ソフトテニス女子・ソフトボール・スキー・スケート・卓球男子・卓球女子・軟式野球・ラグビー・サッカー	15	受付ブースを8カ所前後で設定予定。 チェックイン集計係を1名配置 ↓ 配布物を渡す。 来場者は各校毎にwebチェックイン 会式前5分前までに集約
座席誘導・記録	ハンドボール・アメフト・バドミントン	3	受付を通過来場者の着席誘導 速やかなwebチェックイン誘導 誘導後、記録用の写真撮影→事務局に後日送信
ユニフォーム	上記以外の専門部番号22～41までの専門部ご担当者・指導部	20	各専門部、各校毎仕訳 閉式後退場の選手へユニフォームを配布。

※注意事項

- ・服装：各学校の制服または通学服とする。（式にふさわしい服装）
- ・選手への出席の案内は代表決定後に専門部より代表校あてに配布（様式は事務局で準備）
- ・出場校よりグーグルフォームにて出欠表を提出
- ・役員→ネクタイ、上着なし。常任理事→スタッフ用としてユニフォームを配布予定。
- ・ユニフォーム受け取り後は席には戻らずにそのまま解散となる。



●準備

- ・机 4 台を入口資料配布、出席届用の机設置と PC 作業机 1 台、サポート机 1 台を設置
- ・配布資料（次第【冊子】）（座席表と受付登録 QR【両面 A4】）をそれぞれ受付机に配置。回収した届書類をいれる箱 4 個を配置
- ・出席届忘れ校用記入表（薄ピンク用紙）web チェックイン不可校用紙（薄緑用紙）サポート机に準備。箱 1 個準備

●受付業務

- ・原則は下記の表の通り受付時間を混雑回避のため案内しているが、到着選手から受付可能とする。
- ・出入口の案内指示により学校毎に入場。→選手届を提出→配布資料を 1 人 1 セット（次第・座席表 1 部ずつ）受け取り入場→指定の席に着席→座席表の裏にある QR で代表者のみチェックイン登録するように伝える。
- ・出席届忘れ校はサポート机にて記入依頼(代表者のみ)→記入後配布物を渡しチェックイン依頼
- ・電波状況等事情により、スマホにてチェックイン不可の人はサポート机にて記入依頼(代表者のみ)

【集約 PC】参加者が QR 登録不可の情報（薄緑用紙記入）の情報を G スプレッドシートに入力。

（随時データと当日参加者の進捗を確認→14:20 に参加予定者が揃っているかチェック）

【クローク係】ホール内の通路には荷物を置くことはできないので、持込不可と判断した荷物はクロークで預かり。随時対応。番号札を渡し、荷物に同番号札を添付→クロークにて保管→式終了後に返却

受付 時間帯		競 技 名	R4 出場選手 (参考)
A	13:30	陸上、体操、バレーボール、剣道、弓道、レスリング、ホッケー、テニス、少林寺拳法、ソフテニ、卓球、ハンドボール、ソフトボール、柔道	429 名
B	13:50	バスケットボール、バドミントン、ボクシング、ボート、自転車競技、フェンシング、空手道、アーチェリー、サッカー	230 名
C	14:10	なぎなた、登山、相撲、ウェイトリフティング、ヨット、カヌー	44 名

ユニフォーム係業務について

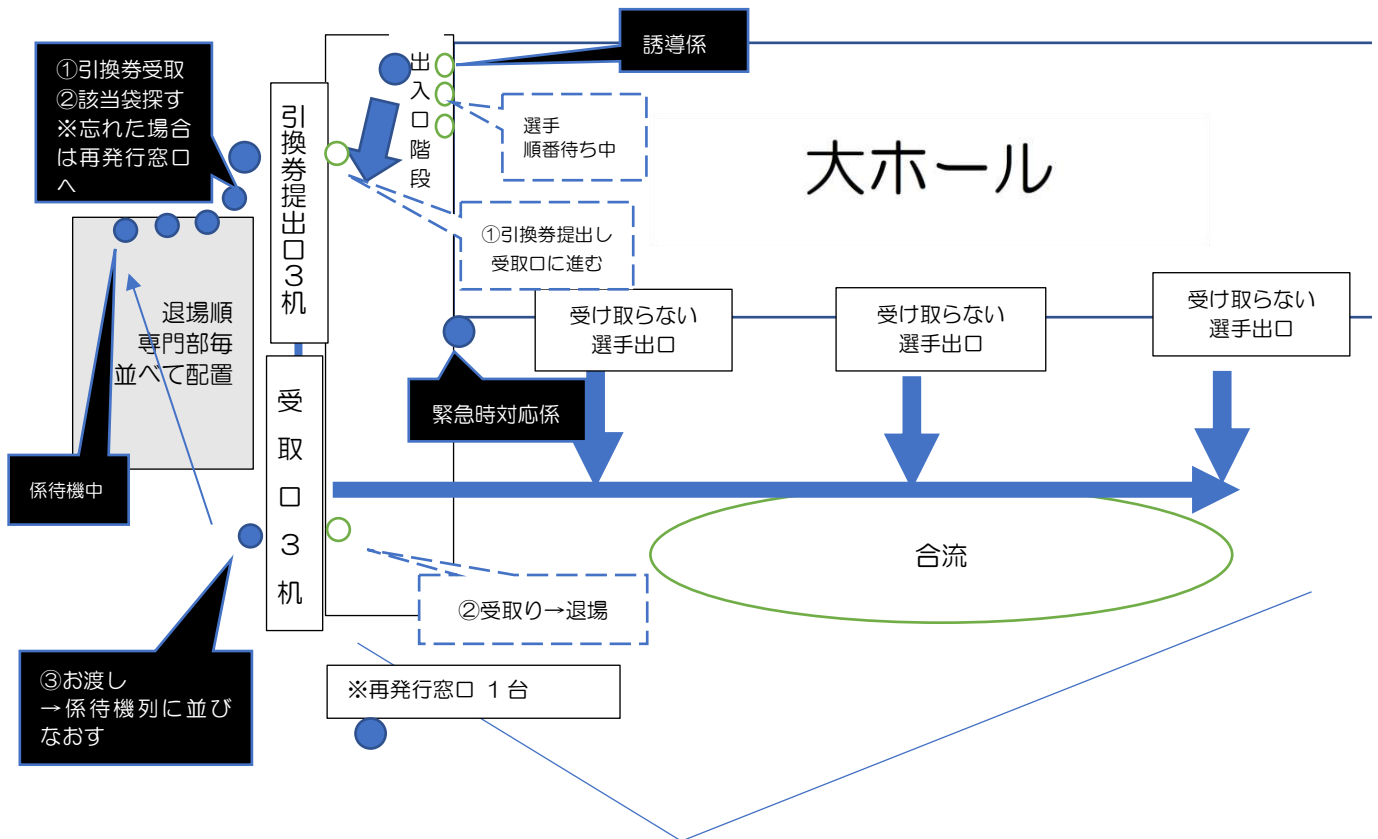
事前準備・もちもの

一覧表（検品時資料等）	各校枚数確認表貼付済紙袋（250枚程度）	引換券忘れ校台帳
ホチキス・替え芯	養生テープ	筆記用具 油性マーカー
紙ひも	案内垂れ専門部 35枚	控え入れ箱



当日の流れ

- 10:00 ユニフォーム搬入（各専門部ダンボールに梱包）
各ダンボール納品サイズ数チェック（一覧表参照）（業者）
- 10:30 紙袋、必要数一覧表を準備
設営後、紙袋、専門部垂れ（35枚分譜面台利用可能）※写真参照↑
別にしておく箱→（水泳他全欠席専門部）箱のままにしてクロークへ。
ホチキス止めされた紙袋→専門部毎に分けて置く
- 13:00 本部役員/常任理事集合 作業説明他
- 13:10～ 作業→紙袋に必要な数を入れて、掲示近くに配置。
ホワイエに机7台（受付机を再利用）を運び、引換券窓口・受渡口・再発行窓口を設営
- 式中に 作業終了
- 式後に ユニ配布（下記参照）
【結団式終了後受取から退場まで】



※引換券を忘れたと申し出があった場合
再発行窓口にて再発行書を記入してもらう→該当袋を探す→渡す→退場

インターハイ（全国大会）出場校・出場選手の顧問の皆様へ

インタビュー動画撮影およびデータ送信依頼

ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、本連盟主催式典（都総体開会式、結団式、表彰式）では特別動画（全国総体開会式や各競技会場の様子、出場選手のインタビューなど）を上映し、大変ご好評をいただいております。引き続き今後の式典におきましても、競技の枠を越えて互いの健闘を称えあい、激励を送り、チーム東京としての意識を高める機会とするべく、特別動画を制作し、上映をしていくこととなりました。

つきましては下記の通り、皆様のインタビュー動画をお送りいただきたいと思います。無理のない範囲で構いませんので、互いの健闘を願い、称えあえるような感動的な特別動画の制作に顧問、選手の皆様にご協力いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

記

■上映予定：東京都高体連主催式典（結団式、表彰式、都総体開会式）

■依頼内容：下記のインタビュー項目をインタビュアー（顧問の先生やマネージャーなど）が質問し、それに答えている動画を画面横向きにて撮影する。（1分程度）

→右のLINE QRコードより友達追加の上、撮影動画をデータ送信。



Q1	学校名と学年、競技名、名前をお願いします。	Q2	出場が決まった時の感想は？
Q3	インターハイへの意気込みをどうぞ！	Q4	仲間へ熱いメッセージを！

※すべての項目にお答えいただかなくても構いません。1人でもチームとしてでも構いません！

■送信期日：**令和5年6月30日(金)まで**に送信をお願いします。

- その他：
- 提供いただいた動画については本連盟にて編集いたします。
 - お送りいただいた動画は編集のため予告なしにカットする場合がございます。
 - 当連盟HPを通じて動画の一部を公開する可能性がございます。
 - 提供動画及び編集後の動画は本連盟行事以外での使用はいたしません。
 - LINEアカウント等個人情報は上記目的以外での使用はいたしません。

本件問い合わせ先
東京都高等学校体育連盟事務局
Tel：03-5320-7470
Mail：staff@tokyo-kotairen.gr.jp

【事務局より】

1. 提出物について

以下の調査等について、期限までに提出をお願いいたします。

令和5年度加盟内訳書・登録口座

- 5月31日（水）（締切は過ぎております）
- 加盟内訳書・専門部規約総会資料とともにデータ送信をお願いいたします。

令和5年度運動部活動指導者講習会

- 7月上旬を目途に各専門部に予算20万円を指定の振込口座に送金いたします。
- 細案を2週間前までに提出してください。
- 講習会終了後、報告書・領収書・集計表を速やかにご提出ください。
(実施月の月末までにお送りください。)
- 郵送が間に合わない場合は報告書のみ先にメールにてデータ送信をお願いします。

全国総体関係

- 全国総体出場校・出場者データ(含ユニフォームサイズ) 代表決定後速やかに
(出場校から指定アドレスに押印前日・専門部提出日までに送信するようにご依頼ください。)
参加申込書・配宿申込書に会長名・日付等必要事項を全てご記入の上ご持参ください。
学校長名・校長印も漏れなくお願いします。

7月20日（木）×切

- ◆ 東京都教育委員会 後援名義使用申請（後期分）

7月28日（金）×切

- ◆ 都総体施設利用分領収書

8月4日（金）×切

- ◆ 令和6年度 関東大会 東京開催種目 様式4の提出
7月中旬に該当専門部（陸上競技・体操・バスケ女子・フェンシング・ウェイトリフティング・アイスホッケー）宛に事務連絡文書と様式4をメールでお送りいたします。

大会結果報告

- ◆ 大会終了後、速やかにご提出ください。
 - ①東京都総合体育大会 結果報告
 - ②関東高等学校体育大会 東京都選手 結果報告
 - ③全国高等学校総合体育大会 東京都選手 結果報告

※②と③は参加者リスト入りの様式を送りますので、そちらにご入力ください。

